RICOH

IPSiO GX 2500

操作ガイド

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

1. はじめにお読みください

2. 印刷の準備

3. プリンター画面と設定・印刷方法

4. 機器の状態を確認する

5. 保守・運用について

6. トラブル解決

7. 付録

1. はじめにお読みください

マニュアルの使いかたや、マニュアルの表記について説明しています。
またプリンターの各部の名称とはたらきについて説明しています。

製品について

製品について説明しています。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます
ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」をお読みください。

商標

Microsoft, Windows, WindowsNT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

1

UNIX は、X/Open カンパニーリミテッドがライセンスしている米国ならびに他の国々における登録商標です。
Netscape は、Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
NEC は、日本電気株式会社の登録商標です。
PC98-NX シリーズ, PC-9800 シリーズ, PC-9821 シリーズは､日本電気株式会社の製品です。
その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

- Windows 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 です。
- Windows Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
- Windows 2000 の製品名は以下のとおりです
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Professional
- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista™ Ultimate
  Microsoft® Windows Vista™ Enterprise
  Microsoft® Windows Vista™ Business
  Microsoft® Windows Vista™ Home Premium
  Microsoft® Windows Vista™ Home Basic
- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
- Windows NT 4.0 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows NT® Server 4.0
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

おことわり

1) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2) 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3) 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

♦ **かんたんセットアップ**
プリンターを箱から取り出し、印字が行えるまでの手順を説明しています。またオプションの取り付けや基本的な設定と操作方法も説明しています。

♦ **本機のご利用にあたって**
操作ガイドのインストール方法や使い方、セットアップがうまくいかないときの対処方法を説明しています。

♦ **操作ガイド（本書）**
付属の CD-ROM に収録されています。
このプリンターの詳しい使いかたを説明しています。
ネットワーク環境で使うための設定方法やプリンタードライバーの各印刷機能と設定方法、Web ブラウザやユーティリティーを使ってのプリンターの状態確認や設定などの説明をしています。
また印刷が始まらないときや思いどおりに印刷されないときの解決方法、紙づまりの対処方法、困ったときの対処方法、用紙に関する情報、消耗品の交換など使用するための重要な情報をまとめて説明しています。
すぐに利用できるように、パソコンにインストールすることをおすすめします。

♦ **こんなときには**
困ったときの対処方法、お問い合わせ先などの情報を抜粋して説明しています。

マニュアルの使いかた

このマニュアルを使用する前に必ずお読みください。
この操作ガイドは Windows XP の画面で説明しています。他の OS をお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。また表示される画面はお使いの環境によって異なります。
画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

1

マークについて

マニュアルで使われているマークの意味を示します。

⚠警告

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]
キーとボタンの名称を示します。

『 』
本書以外の分冊名称を示します。

削除方法

パソコンにインストールした操作ガイドを削除します。

■操作ガイドの「アンインストール」で削除する場合

1. ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］をポイントします。
2. 登録されている「お使いの機種名」をポイントし、［操作ガイドのアンインストール］をクリックします。
3. メッセージにしたがって、操作ガイドを削除します。

■［プログラムの追加と削除］で削除する場合

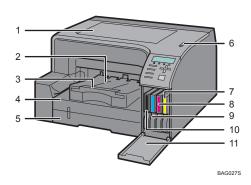
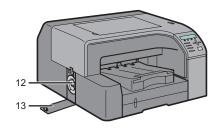
1. ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。
2. ［プログラムの追加と削除］をクリックします。
3. 登録されている「お使いの機種名 操作ガイド」を選び、［変更と削除］を選びます。
4. メッセージにしたがって、操作ガイドを削除します。

各部の名称とはたらき

プリンター本体、操作部、オプションの各部の名称とはたらきを説明します。

1

全体

プリンターの全体図です。

1 上カバー

通常は閉めておきます。用紙が見当たらない、また取り除きにくい場合は、上カバーから用紙の状況を確認できます。

2 トレイ 1 の上部

印刷された用紙がトレイ 1 の上部に排出されます。

3 延長排紙受け

印刷された用紙が落下しないように、延長部を引き出してお使いください。

4 トレイ 1 カバー

トレイ 1 に取り付けます。

用紙をセットするときは、トレイ 1 カバーの全体を取り外します。

5 トレイ 1

用紙をセットします。

6 封筒・標準切替レバー

封筒に印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙に印刷するときは側（手前側）にします。

7 GX カートリッジ（イエロー）

8 GX カートリッジ（マゼンタ）

9 GX カートリッジ（シアン）

10 GX カートリッジ（ブラック）

11 右前カバー

通常は閉めておきます。GX カートリッジを取り付けるとき、または交換するときに開閉します。

12 用紙送りダイヤル

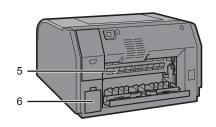
ガイド板やトレイ 1 の上部で用紙がつまったときに回して用紙を取り出しやすくします。

13 左カバー

通常は閉めておきます。用紙送りダイヤルを回すときに開閉します。

背面

プリンターの背面図です。

BAG002S

BAG004S

1 USB ケーブルコネクター

パソコンからの USB ケーブルを接続します。

2 背面カバー

プリンター内部で用紙がつまったときにガイド板を開けるために開けます。

3 排気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気が排出されます。物を立て掛けるなどして、排気口を塞がないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

4 電源コネクター

電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方はプリンターの電源コネクターに差し込み、もう一方はコンセントに差し込みます。
電源プラグに付属しているアース線は、アース接続に使います。

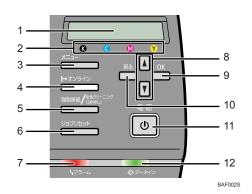
5 ガイド板

プリンター内部で用紙がつまったときに背面カバーを開けて、ガイド板を開けます。

6 本体背面の左カバー

本体内部には、インクを貯蔵するインク回収ユニットがあります。
インクがあふれる可能性がありますので、運搬時の傾き等であふれないように、取扱いには十分注意してください。
インク回収ユニットはサービス交換部品です。むやみに引き出さないでください。

操作部

操作部の説明です。

1 ディスプレイ
プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。

2 カートリッジ交換表示
GX カートリッジがセットされている位置に対応しています。左からそれぞれブラック (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) の GX カートリッジの状態を表示します。

3 [メニュー] キー
プリンターに関する設定を操作部で行うときに、始めにこのキーを押して、メニューに入ります。

4 オンラインランプ / [⊢オンライン] キー
プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。
「オンライン状態」はパソコンからのデータを受信できる状態で、ランプが点灯します。
「オフライン状態」はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプが消灯します。
各種の設定中に [⊢オンライン] キーを押すと、通常の画面に戻ります。

5 [強制排紙 / 全色クリーニング] キー
オフライン状態のときは、プリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。
オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に、強制的に印刷することができます。
用紙がつまったとき、エラー表示にしたがって [強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押し、つまった用紙を取り除きます。
オンライン状態のときに [強制排紙 / 全色クリーニング] キーを 3 秒間押すと、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのヘッドクリーニングを行います。

6 [ジョブリセット] キー
印刷中または受信中のデータを取り消します。

7 アラームランプ
エラーが発生しているときに点灯します。
ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

1

8 [▲]、[▼] キー

表示画面をスクロールさせるとき、設定値を増減させるときに使用します。キーを押しつづけると、表示が早くスクロールしたり、あるいは数値が 10 単位で増減します。[メンテナンス] メニューの [キーリピート] を [スル] に設定すると、この機能を使用することができます。

9 [OK] キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

10 [戻る] キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

11 [電源] キー

- 電源をオン／オフするときに押します。
- 電源をオンにするときは、[電源] キーが点灯するまで、ボタンを 1 秒程度押してください。
- 電源をオンにすると点滅し、印刷可能になると点灯します。
- 電源をオフにするとゆっくりと点滅し、電源が完全にオフになると消灯します。
- ⏻マークはスタンバイを意味します。完全に電力消費を無くすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

12 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

参照

- 「キーリピート」機能について詳しくは、P.109「本体操作部からメンテナンスを行う（メンテナンスメニュー）」を参照してください。

本体操作部の設定・調整メニュー一覧

操作部では、プリンターを使用するために必要な各種の基本的な設定や調整を行うことができます。ここでは設定可能なメニューと項目一覧を説明します。詳しい手順や設定については、参照 に記載されているそれぞれの参照先を参照してください。

1

♦ カウンター

設定項目
表示（ヒョウジ）
印刷（インサツ）

♦ 用紙設定（ヨウシセッテイ）

設定項目
トレイ用紙サイズ（トレイヨウシサイズ）
用紙種類（ヨウシシュルイ）
自動トレイ選択（ジドウトレイセンタク）

♦ テスト印刷（テストインサツ）

設定項目
システム設定リスト（システムセッテイリスト）

♦ メンテナンス（メンテナンス）

設定項目
ノズルチェック（ノズルチェック）
ヘッドクリーニング（ヘッドクリーニング）
ヘッドリフレッシング（ヘッドリフレッシング）
ヘッド位置調整（ヘッドイチチョウセイ）
用紙送り量調整（ヨウシオクリリョウチョウセイ）
印刷位置調整（インサツイチチョウセイ）
キーリピート設定（キーリピートセッテイ）
通紙テスト（ツウシテスト）
結露除去（ケツロジョキョ）
プリントヘッド移動（プリントヘッドイドウ）

♦ システム設定（システムセッテイ）

設定項目
エラースキップ（エラースキップ）
補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）
省エネモード（ショウエネモード）
メール通知設定（メールツウチセッテイ）
mm/inch 切り替え（mm/inch キリカエ）
インク回収交換（インクカイシュウコウカン）
再生紙モード（サイセイシモード）
封筒レバーメッセージ（フウトウレバーメッセージ）

♦ インターフェース設定（インターフェースセッテイ）

設定項目
I/F 切替時間（I/F キリカエジカン）
ネットワーク設定（ネットワークセッテイ）
USB 設定（USB セッテイ）

♦ 表示言語切り替え（ヒョウジゲンゴキリカエ）

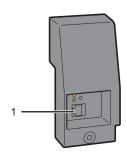
設定項目
日本語（ニホンゴ）
英語（エイゴ）
ドイツ語（ドイツゴ）
フランス語（フランスゴ）
イタリア語（イタリアゴ）
オランダ語（オランダゴ）
デンマーク語（デンマークゴ）
スウェーデン語（スウェーデンゴ）
ノルウェー語（ノルウェーゴ）
スペイン語（スペインゴ）
ポルトガル語（ポルトガルゴ）

オプション

オプションの説明です。

1

ネットワークボード GX3a

オプションのネットワークボードです。
本機に装着すると、ネットワーク経由で印刷できるようになります。

BAG001S

1. **イーサネットケーブルコネクター**
   イーサネットケーブルを接続します。

おすすめ機能

便利な機能やおすすめの機能を説明しています。

◆ **自動でトレイを選択して印刷する機能**
P.67 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」を参照してください。

◆ **用紙切れや紙詰まりなどのアラートが発生したときにメールで通知する機能**
P.95 「プリンターの状態をメールで通知する」を参照してください。

◆ **情報漏洩を抑止するための印刷物の不正コピー防止機能**
P.78 「不正コピー抑止印刷」を参照してください。

◆ **複数言語のパソコンがある環境でプリンターを共有する方法**
P.80 「英語版 Windows 環境で使用する」を参照してください。

◆ **印刷プレビュー機能**
P.80 「印刷前にプレビュー画面を表示させる」を参照してください。

◆ **集約印刷や不正コピー抑止印刷など、決まった印刷設定を簡単に選択できる機能**
P.69 「2 種類の操作画面」を参照してください。

2. 印刷の準備

印刷するための準備について説明しています。

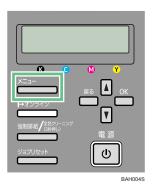
本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー）

テスト印刷メニューでは、本体操作部からテスト印刷を行ってプリンターの動作を確認したり、プリンターの使用環境や印刷に関する条件の設定状況を印刷したシステム設定リストで確認することができます。

♦ **システム設定リスト（システムセッテイリスト）**

プリンターのシステム構成やシステム設定の設定内容などが印刷されます。

システム設定リストを印刷する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「テストインサツ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー> テストインサツ

3 **［▲］または［▼］キーを押して、「システムセッテイリスト」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<テストインサツ> 1．システムセッテイリスト

システム設定リストが印刷されます。
印刷後、テスト印刷設定メニューに戻ります。

4 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

システム設定リストの見かた

システム設定リストの見かたの説明です。

ｼｽﾃﾑｻﾏﾘｰ

ｼｮｳﾋﾝﾒｲ	RICOH IPSiO
ｼｽﾃﾑｺｳｾｲｼﾞｮｳﾎｳ	
ｷﾊﾞﾝ	J015-00004
ﾄｰﾀﾙｶｳﾝﾀｰ	000004
ｼｽﾃﾑﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	0.03
NVﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	3.0.6
UPDﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	0.59
ｾﾂｿﾞｸ ﾃﾞﾊﾞｲｽ	NIC
ﾄｳｻｲ ﾌﾟﾘﾝﾀｰｹﾞﾝｺﾞ	PJL, ICP
ｲﾝｸｻﾞﾝﾘｮｳ	
ﾌﾞﾗｯｸ	060%
ｼｱﾝ	060%
ﾏｾﾞﾝﾀ	040%
ｲｴﾛｰ	040%
ｲﾝｸｶｲｼｭｳﾕﾆｯﾄ ｶｳﾝﾀｰ	0017632665
ﾖｳｼｾｯﾃｲ	
ﾕｳｾﾝｷｭｳｼﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ1
ﾄﾚｲ1	A4ﾀﾃ
	ﾌﾂｳｼ
ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ	
ｴﾗｰｽｷｯﾌﾟ	ｿｸｼﾞ
ﾎｼﾞｮﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｼﾅｲ
ｼｮｳｴﾈﾓｰﾄﾞ	
ｲｺｳｼﾞｶﾝ	15 ﾌﾝ
ﾒｰﾙﾂｳﾁｾｯﾃｲ	ｼﾅｲ
ｻｲｾｲｼﾓｰﾄﾞ	ｼﾅｲ

1/2

ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｾｯﾃｲ	
I/Fｷﾘｶｴｼﾞｶﾝ	15 ﾋﾞｮｳ
DHCP	Off
IPｱﾄﾞﾚｽ	000.000.000.000
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	000.000.000.000
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ	000.000.000.000
TCP/IP	ﾕｳｺｳ
ｲｰｻﾈｯﾄｿｸﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳｾﾝﾀｸ
IPﾌｨﾙﾀｰｾｯﾃｲ	ｷｮﾋ
USB ｾｯﾃｲ	
ｽﾋﾟｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳｾｯﾃｲ
ﾎﾟｰﾄｺﾃｲ	ｼﾅｲ
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｼﾞｮｳﾎｳ	
ｼﾞｭｼﾝﾊﾞｯﾌｧ	06291456 byte
IPﾌｨﾙﾀｰ1 ｶｲｼ	000.000.000.000
IPﾌｨﾙﾀｰ1 ｼｭｳﾘｮｳ	000.000.000.000
IPﾌｨﾙﾀｰ2 ｶｲｼ	000.000.000.000
IPﾌｨﾙﾀｰ2 ｼｭｳﾘｮｳ	000.000.000.000
IPﾌｨﾙﾀｰ3 ｶｲｼ	000.000.000.000
IPﾌｨﾙﾀｰ3 ｼｭｳﾘｮｳ	000.000.000.000
ｲｰｻﾈｯﾄｱﾄﾞﾚｽ	00:00:74:AA:62:34
NICﾌｧｰﾑｳｪｱﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	1.1.0
NICﾓﾃﾞﾙﾒｲ	Network I/F-GX3
UPLINKｼﾞｮｳﾀｲ	Off

2/2

1 システム構成情報

プリンターのバージョン情報やオプションの装着状況、プリンター言語の名称やインクの残量などが印刷されます。

「トータルカウンター」は、本機の操作部に表示される「カウンター」とは異なります。「トータルカウンター」は、「メンテナンス」から出力するテストパターン、「テスト印刷」で印刷するシステム設定リスト、「カウンター」で印刷する「カウンター印刷」なども対象に含まれます。

2 用紙設定

給紙トレイにセットされている用紙のサイズと種類など用紙設定メニューの設定項目が印刷されます。

3 システム設定

システム設定メニューで設定可能な項目と現在の設定項目が印刷されます。

4 インターフェース設定、インターフェース情報

インターフェース設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法

2

プリンターは、USB 接続またはネットワーク接続することができます。
ソフトウェアをインストールする前に、プリンターをどのように接続したかを確認し、ご使用の接続方法でのインストール方法を参照し、ソフトウェアをインストールしてください。

♦ USB 接続

プリンターを USB 接続している場合、［おすすめインストール（USB 接続用）］で同梱の CD-ROM から簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

インストールボタン	インストールされるソフトフェア
おすすめインストール（USB 接続用）	・プリンタードライバー ・操作ガイド
プリンタードライバー	プリンタードライバー
操作ガイド	操作ガイド
Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi	Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi

♦ ネットワーク接続

プリンターをネットワーク接続している場合、［おすすめインストール（ネットワーク接続用）］、［プリンタードライバー］、または［Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi］で同梱の CD-ROM から簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

インストールボタン	インストールされるソフトフェア
おすすめインストール（ネットワーク接続用）	・プリンタードライバー ・Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi ・操作ガイド
プリンタードライバー	プリンタードライバー
操作ガイド	操作ガイド
Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi	Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi

補足

- 設定が完了するとプリンターが使用できる状態になります。
- ネットワーク接続では、Windows の印刷ポートを使用してプリンターへダイレクト印刷（Peer-to-Peer ネットワーク）、またはサーバーを使用してクライアントから印刷するネットワークプリンターとしてプリンターを使用します。

参照

- P.41 「Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP）」
- P.51 「Windows ネットワークプリンターを使う」
- P.53 「Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi をインストールする」
- 『かんたんセットアップ』「おすすめインストール（ネットワーク接続用）」
- 『かんたんセットアップ』「おすすめインストール（USB 接続用）」

USB 接続でドライバーをインストールする

パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続する場合の、プリンタードライバーのみをインストールする手順を説明します。
「おすすめインストール（USB 接続用）」でソフトウェアをインストールした場合は、ここでのインストールは必要ありません。

★重要

- Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003にインストールする場合は、管理者（Administrators）権限を持つユーザーとしてログオンする必要があります。
- プリンターの電源は指示があるまで入れないでください。

BAG010S

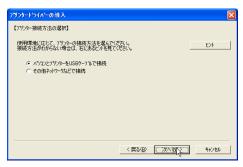
ここでは Windows XP の画面で説明しています。他の OS をお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。
表示される画面は、お使いの環境によって異なります。

1 Windowsを起動して、プリンターに付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

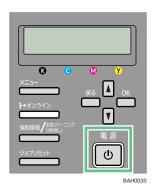
他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。
Windows を起動すると、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が開く場合があります。この場合は、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。もう一度プリンターの電源がオフになっていることを確認してから、手順 2 に進んでください。
CD-ROM をセットすると、［プリンターソフトウェア］画面が開きます。開かない場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］から CD-ROM ドライブを開き、［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックしてください。
［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックしても、［プリンターソフトウェア］画面が開かない場合や、インストール中にエラーが発生する場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］から CD-ROM ドライブを開き、［RDISETUP.EXE］アイコンをダブルクリックし、画面の指示にしたがってプリンタードライバーをインストールしてください。

2 ［プリンタードライバー］をクリックします。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は［同意します］を選び、［次へ］をクリックします。

4 ［パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続］を選び、［次へ］をクリックします。

5 プリンターの電源がオフになっていることをもう一度確認し、［次へ］をクリックします。

次の画面が表示されることを確認します。

6 プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認し、プリンターの［電源］キーを押します。

インストールが始まります。

7 ステータスモニターの起動方法を設定し、［次へ］をクリックします。

8 インストールの結果を確認し、［完了］をクリックします。

補足

- Windows NT 4.0 にインストールする場合は、［パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続］は選べません。
- インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「ソフトウェアのインストール」、「ハードウェアのインストール」、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されることがあります。その場合、［はい］、［続行］または［このドライバソフトウェアをインストールします］を選択して、インストールを続行してください。
- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。
- プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するためには、プリンターの［電源］キーが点灯していることを確認し、印字テストを行ってください。
- 印字テストは、プリンタードライバーを開いて［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。
- Windows ファイアウォール機能搭載 OS で USB ポートで共有設定する場合、ステータスモニターを使用する前に、サーバーコンピューター側で Windows ファイアウォールの追加設定を行ってください。
  1) ファイアウォールの［例外］タブをクリックし、［ファイルとプリンタの共有］にチェックを入れます。
  2) ［ポートの追加］をクリックし、TCP の［ポート番号］に「55665」を登録します。

参照

- ネットワークを経由してプリンターを共有する場合には、P.30「プリンターを共有する」を参照してください。
- 操作ガイドのみのインストールについては、『本機のご利用にあたって』「操作ガイドのインストール」を参照してください。
- テストページが正しく印刷されない場合は、『セットアップハンドブック』「印字テストができない」を参照してください。

2

プリンターを共有する

プリンターとプリントサーバーとなるパソコンをUSBケーブルで接続してネットワーク上で共有する場合の手順を説明します。

サーバー側を設定する

プリントサーバーを設定して、プリンターを共有にします。

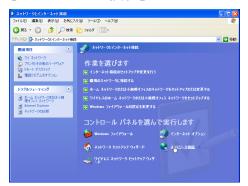
重要

- Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 で設定する場合は、管理者（Administrators）権限を持つユーザーとしてログオンする必要があります。

プリンターに接続したパソコンを、プリントサーバーに設定します。
ここでは、ネットワーク上でプリンターを共有して使うためにプリンターを接続して管理するパソコンを、プリントサーバーと呼びます。

1 ［スタート］メニューから、［コントロールパネル］を選びます。

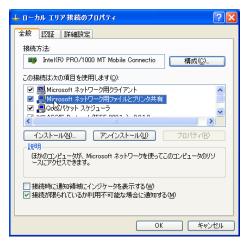
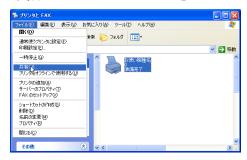
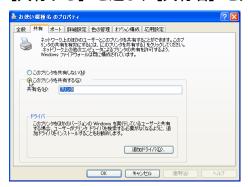
2 ［ネットワークとインターネット接続］をクリックします。

3 [ネットワーク接続] をクリックします。

4 [ローカル　エリア接続] をクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューから [プロパティ] をクリックします。

5 [Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有]をクリックしてチェックを付けます。

6 [OK] をクリックします。

7 プリンタードライバーをインストールします。

8 [スタート] メニューから、[プリンタと FAX] を選びます。

9 本機のアイコンを選び、［ファイル］メニューから［共有］を選びます。

10 ［共有する］を選び、［共有名］を入力します。

11 ［OK］をクリックします。

補足

- プリントサーバーが接続されているネットワークに接続したパソコンを、クライアントに設定します。

参照

- クライアントの設定方法については、P.33 「クライアント側を設定する」を参照してください。

クライアント側を設定する

クライアントを設定して、共有するプリンターに接続します。設定は、付属の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールするときに行います。

重要

- Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 で設定する場合は、管理者（Administrators）権限を持つユーザーとしてログオンする必要があります。

プリントサーバーが接続されているネットワークに接続したパソコンから設定します。

1 **Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

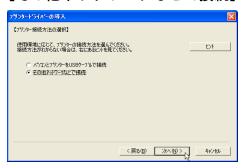
Windows を起動すると、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が開く場合があります。この場合は、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。もう一度プリンターの電源がオフになっていることを確認してください。

2 **［プリンタードライバー］をクリックします。**

3 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は［同意します］を選び、［次へ］をクリックします。**

4 ［その他ネットワークなどで接続］を選び、［次へ］をクリックします。

5 ［プリンター名］の横の＋をクリックします。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：< LPT1: >］を選び、［追加］をクリックします。

7 ［ネットワークプリンター］を選び、［OK］をクリックします。

8 ネットワークから共有するプリンターを選び、［OK］をクリックします。

9 ［ポート：］の後に［<¥¥サーバー名¥共有プリンター名>］が表示されていることを確認し、［完了］をクリックします。

プリンタードライバーのインストールが始まります。

10 ステータスモニターの起動方法を設定し、［次へ］をクリックします。

11 インストールの結果を確認し、[完了]をクリックします。

2

補足

- CD-ROM をセットすると、[プリンターソフトウェアのインストール]画面が開きます。開かない場合は、[マイコンピュータ]または[エクスプローラ]から CD-ROM ドライブを開き、[SETUP.EXE]アイコンをダブルクリックしてください。
- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

本体操作部から接続や通信に関する設定をする（インターフェース設定メニュー）

インターフェース設定メニューでは、ネットワーク接続に関する設定とパソコンとプリンターを USB で接続している場合の通信に関する設定を行います。変更したインターフェース設定の内容は電源を切っても保持されます。
ネットワーク接続でプリンターをセットアップするときは、本体操作部から " ネットワーク設定 " の項目を設定する必要があります。

♦ I/F 切り替え時間（I/F キリカエジカン）

現在のインターフェースからデータが送信されてこなくなってから、そのインターフェースを有効にしておく時間を設定します。ここで設定した時間を超えるとほかのインターフェースからのデータの受信が可能になります。
設定時間が短すぎると 1 つのデータを受信中にタイムアウトになってしまうことがあります。その結果、ほかのインターフェースからのデータが割り込んで印刷されたり、印刷を中止したデータが途中から印刷されたりします。

- 10 秒
- **15 秒（工場出荷時の設定）**
- 20 秒
- 25 秒
- 60 秒

♦ ネットワーク設定（ネットワークセッテイ）

ネットワーク環境にプリンターを接続して印刷するために設定をします。

- DHCP
  DHCP を設定します。
  On
  Off（工場出荷時の設定）
- IP アドレス
  ネットワーク上におけるプリンターの IP アドレスを設定します。
  0.0.0.0（工場出荷時の設定）
- サブネットマスク
  ネットワーク上におけるプリンターのサブネットマスクを設定します。
  0.0.0.0（工場出荷時の設定）
- ゲートウェイアドレス
  ネットワーク上におけるプリンターのゲートウェイアドレスを設定します。
  0.0.0.0（工場出荷時の設定）
- 有効プロトコル（ユウコウプロトコル）
  ネットワーク上で使用するプロトコルを選択します。
  TCP/IP：**ユウコウ（工場出荷時の設定）** / ムコウ

・イーサネット速度（イーサネットソクド）
ネットワークボードを使ってネットワーク通信するときの通信速度を選択することができます。
・**自動選択（工場出荷時の設定）**
・10M 半二重
・10M 全二重
・100M 半二重
・100M 全二重

2

♦ USB 設定（USB セッテイ）
パソコンとプリンターを USB で接続している場合の通信に関する設定を行います。
通常は変更する必要はありません。
設定を変更したときは、いったん電源をOFFにし、あらためて電源をONにしてください。
・スピード
フルスピード
自動設定（工場出荷時の設定）
・ポート固定
する
しない（工場出荷時の設定）

インターフェース設定メニューの設定を変更する

インターフェース設定メニューの変更方法を、例をあげて説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「I/F キリカエジカン」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
1. I／Fキリカエジカン
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して「20 ビョウ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
I／Fキリカエジカン
20  ビョウ
```

設定が確定し、インターフェース設定メニューに戻ります。

5 ［オンライン］キーを押します。

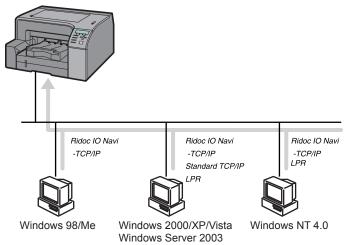
通常の画面が表示されます。

ネットワーク接続でドライバーをインストールする

プリンターをイーサネットでネットワーク接続しているときの、ドライバーのインストール方法と設定について使用するポートごとに説明します。

2

◆ Windows の印刷ポートを使用する

ご使用の Windows によって使用できるポートが異なります。インターフェースは、イーサネットを使用します。

Windows 98/Me の場合

接続方法	使用できるポート
イーサネット	Ridoc IO Navi ポート

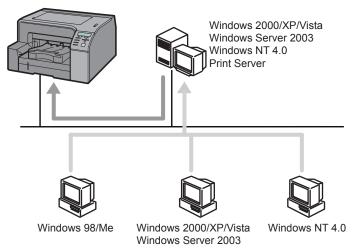
Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 の場合

接続方法	使用できるポート
イーサネット	Ridoc IO Navi ポート Standard TCP/IP ポート LPR ポート

Windows NT 4.0 の場合

接続方法	使用できるポート
イーサネット	Ridoc IO Navi ポート LPR ポート

◆ プリントサーバーを使用する

Windows ネットワークプリンターとして使用できます。

参照

- Windows ネットワークプリンターを使用する場合は、P.51 「Windows ネットワークプリンターを使う」を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする（ネットワーク接続用）

Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP）

TCP/IP で印刷する場合の設定方法です。Ridoc IO Navi ポートを使用するには、Ridoc IO Navi がクライアントコンピューターにインストールされている必要があります。

重要

- ご使用の OS が Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 の場合、管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

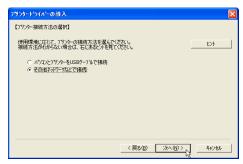
2 ［プリンタードライバー］をクリックします。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は［同意します］をクリックし、［次へ］をクリックします。

4 ［その他ネットワークなどで接続］を選び、［次へ］をクリックします。

5 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用のOS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

7 「Ridoc IO Navi」を選択し、［OK］をクリックします。

8 「プロトコル選択」の［TCP/IP］をクリックし、［機器検索］をクリックします。

TCP/IP プロトコルで印刷可能なプリンターが検索され、一覧表示されます。

9 印刷するプリンターをクリックして選択します。

ここにはコンピューターからのブロードキャストに応答したプリンターだけが表示されます。ここに表示されないプリンターに印刷するときは、［アドレス指定］をクリックし、プリンターの IP アドレスまたはホスト名を直接入力してください。

10 ［OK］をクリックします。

［ポートの追加］ダイアログが閉じます。

11 選択したプリンターのポートが［ポート］に表示されていることを確認します。

12 **［共有］をダブルクリックし、共有の設定を展開します。**

Windows NT 4.0、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 では、代替ドライバーのチェックボックスが表示されます。インストールしたい代替ドライバーにチェックを付けると、インストールできます。

13 **プリンターを共有する場合は、［共有］の左のチェックボックスにチェックを付けます。**

14 **必要に応じて、通常使うプリンターの設定をします。**

15 **［完了］をクリックすると、プリンタードライバーがインストールされます。**

16 **［プリンタードライバーの導入］ダイアログが表示されたら、［次へ］をクリックします。**

17 **［プリンタードライバーの導入］ダイアログが表示されたら、［完了］をクリックします。**

補足

- インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、下のような画面が表示されることがあります。その場合、［はい］、［続行］または［このドライバソフトウェアをインストールします］を選択して、インストールを続行してください。

- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

参照

- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.172「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照して、インストールし直してください。

Standard TCP/IP ポートを使う

プリンターとパソコンをTCP/IPでネットワーク接続している場合のインストール方法です。

重要

- ご使用の OS が Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 の場合、管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 [プリンタードライバー] をクリックします。

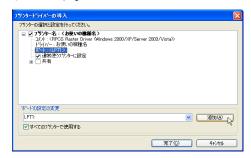
3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。

4 [その他ネットワークなどで接続] を選び、[次へ] をクリックします。

2

5 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用の OS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

7 「Standard TCP/IP Port」を選択し、［OK］をクリックします。

8 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」の開始画面で、［次へ］をクリックします。

9 ［プリンタ名または IP アドレス］ボックスにプリンター名、または本機のアドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

10 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」の完了画面で、［完了］をクリックします。

11 選択したプリンターのポートが［ポート］に表示されていることを確認します。

12 ［共有］をダブルクリックし、共有の設定を展開します。

Windows NT 4.0、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 では、代替ドライバーのチェックボックスが表示されます。インストールしたい代替ドライバーにチェックを付けると、インストールできます。

13 プリンターを共有する場合は、［共有］の左のチェックボックスにチェックを付けます。

14 必要に応じて、通常使うプリンターの設定をします。

15 ［完了］をクリックすると、プリンタードライバーがインストールされます。

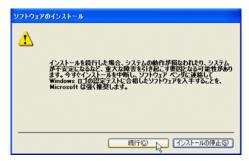
16 ［プリンタードライバーの導入］ダイアログが表示されたら、［次へ］をクリックします。

17 ［プリンタードライバーの導入］ダイアログが表示されたら、［完了］をクリックします。

補足

- インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、下のような画面が表示されることがあります。その場合、［はい］、［続行］または［このドライバソフトウェアをインストールします］を選択して、インストールを続行してください。

- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

参照

- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.172「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照して、インストールし直してください。

LPR ポートを使う

プリンターとパソコンをTCP/IPでネットワーク接続している場合のインストール方法です。

重要

- ご使用の OS が Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 の場合、管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 [プリンタードライバー] をクリックします。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。

4 [その他ネットワークなどで接続] を選び、[次へ] をクリックします。

5 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用の OS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：< LPT1: >］を選び、［追加］をクリックします。

7 「LPR Port」を選択し、［OK］をクリックします。

「LPR Port」が表示されない場合は、Windows のヘルプを参照して組み込んでください。

8 ［LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス］ボックスに、本機のアドレスを入力します。

TCP/IP プロトコルで印刷可能なプリンターが検索され、一覧表示されます。

9 ［サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名］ボックスに「lp」と入力し、［OK］をクリックします。

ポートが追加されます。

10 選択したプリンターのポートが［ポート］に表示されていることを確認します。

11 [共有] をダブルクリックし、共有の設定を展開します。

Windows NT 4.0、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 では、代替ドライバーのチェックボックスが表示されます。インストールしたい代替ドライバーにチェックを付けると、インストールできます。

12 プリンターを共有する場合は、[共有] の左のチェックボックスにチェックを付けます。

2

13 必要に応じて、通常使うプリンターの設定をします。

14 [完了] をクリックすると、プリンタードライバーがインストールされます。

15 [プリンタードライバーの導入] ダイアログが表示されたら、[次へ] をクリックします。

16 [プリンタードライバーの導入] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

補足

- インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、下のような画面が表示されることがあります。その場合、[はい]、[続行] または [このドライバソフトウェアをインストールします] を選択して、インストールを続行してください。

- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

参照

- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.172「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照して、インストールし直してください。

Windows ネットワークプリンターを使う

ここでは、クライアントが Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 のプリントサーバーと通信できるように設定されていることを前提に説明しています。以下の手順を実行する前に、必ずクライアントをセットアップし、正しく設定してください。
Windows ネットワークプリンターを使う場合は、プリンタードライバーを「ネットワークプリンタ」を指定してインストールし、Windows ネットワーク上の共有プリンターを選択します。

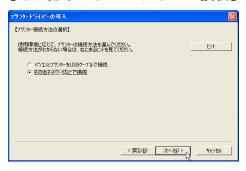
重要

- ご使用の OS が Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 の場合、管理者権限が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。
- Ridoc IO Navi ポートで本機を接続しているネットワークプリンターをご使用の場合、クライアントからの代行印刷、並行印刷を行うことはできません。
- Windows XP/Vista、Windows Server 2003 の共有プリンターの場合、クライアントに印刷通知が行われない場合があります。
- 共有プリンターが Windows NT 4.0 の場合は、共有プリンターに接続する前にプリンタードライバーをインストールしておいてください。

1 **Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 **［プリンタードライバー］をクリックします。**

3 **［その他ネットワークなどで接続］を選び、［次へ］をクリックします。**

4 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用の OS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

5 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

6 ［ネットワークプリンター］を選択し、［OK］をクリックします。

7 ネットワークツリー上で、プリントサーバーとして使用するコンピューターの名前をダブルクリックします。

8 印刷するプリンターを選択し、［OK］をクリックします。

9 ［ポート :］に選択したプリンターのパスが表示されていることを確認します。

10 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

11 ［完了］をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされます。

12 **［プリンタードライバーの導入］ダイアログが表示されたら、［完了］をクリックします。**

補足

- インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。
- インストールの途中で「デジタル署名がみつかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、［はい］、［続行］または［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックし、インストールを続行してください。
- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

参照

- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.172「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してインストールし直してください。
- Windows ネットワークプリンターが正しく設定されていないと、インストールを続けることができません。インストールをキャンセルしてから、P.30「サーバー側を設定する」を参照して Windows ネットワークプリンターを設定してください。

Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi をインストールする

Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi のみをインストールします。

重要

- ご使用の OS が Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 の場合、管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

Ridoc IO Navi のインストール方法は、次の 2 種類があります。

♦ **フルインストール**

全てのモジュールをインストールします。

♦ **カスタムインストール**

モジュールごとにインストールします。

ここでは、「フルインストール」での説明をしています。

1 **Windows を起動して、付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

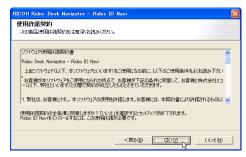
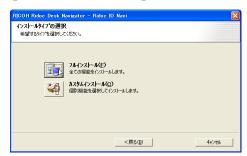
他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 ［Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi］をクリックします。

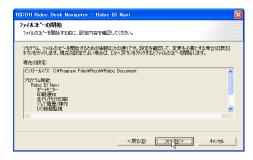
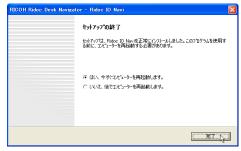
Ridoc IO Navi のインストーラーが起動します。

3 ［次へ］をクリックします。

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は［はい］をクリックします。

5 ［フルインストール］をクリックします。

6 インストール先を選択し、[次へ] をクリックします。

7 「ショートカット」の登録をします。

必要に応じて、作成する「ショートカット」を選択し、[次へ] をクリックします。

8 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。

9 [完了] をクリックします。

「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

補足

- CD-ROM をセットすると、［プリンターソフトウェアのインストール］画面が開きます。開かない場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］から CD-ROM ドライブを開き、［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックしてください。

2

用紙について

使用できる用紙の種類や用紙のセット方法について説明しています。

使用できる用紙の種類

目的に合わせて、いろいろな種類の用紙が使用できます。

♦ 普通紙

♦ ハイグレード普通紙

リコージェルジェットプリンター推奨ハイグレード普通紙タイプ E

♦ 光沢紙

リコービジネスコートグロス 100

♦ インクジェット郵便ハガキ

♦ 郵便ハガキ

♦ 封筒

・それぞれの用紙の取り扱いについては、P.59 「用紙に関する注意」を参照してください。

2

セットできる用紙サイズと枚数

給紙トレイにセットできる用紙のサイズ、枚数は次のとおりです。

トレイ 1

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（8 1/2" × 11"） 8 1/2" × 5 1/2" Executive（7 1/4" × 10 1/2"） 16K 不定形サイズ 縦 139.7 から 297.0 mm（5.50 から 11.69 inch）、横 88.0 から 216.0 mm（3.46 から 8.50 inch）	給紙量：250 枚 排紙量：150 枚
光沢紙（ビジネスコート紙）	A4（210 × 297 mm）	給紙量：250 枚 排紙量：1 枚
郵便ハガキ / インクジェット郵便ハガキ	郵便ハガキ 往復ハガキ	給紙量：70 枚 排紙量：70 枚
封筒（長形）	長形 3 号（120 × 235 mm） 長形 4 号（90 × 205 mm）	給紙量：30 枚 排紙量：30 枚
封筒（洋形）	洋形 4 号（105 × 235 mm） Com10 Envelope Monarch Envelope C6 Envelope C5 Envelope DL Envelope	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚

参照

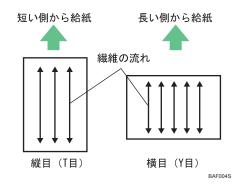
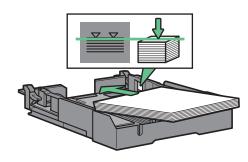
- 本機で使用できる用紙厚については、P.205 「仕様」を参照してください。

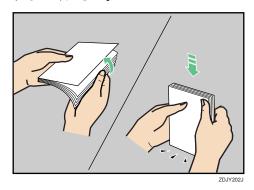
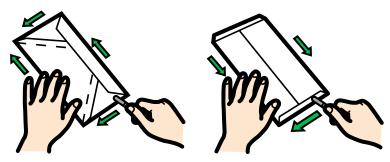
用紙に関する注意

使用する用紙や用紙をセットする際の注意事項です。

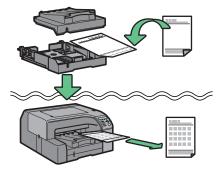
用紙をセットするとき

印刷をより美しく仕上げるためには、印刷前と印刷後の用紙の取り扱いにご注意ください。
セットするときの注意

- 用紙をセットするときは給紙トレイを本体から取り外してください。
- 用紙はリコー推奨の用紙をご利用ください。
- 給紙トレイに用紙をセットするときは、印刷する面を下にします。
- 縦目（T 目）、横目（Y 目）のある用紙（商品名や規格に T 目、Y 目などが含まれているもの）をセットするときは、T 目用紙の場合は用紙の短い側から、Y 目用紙の場合は用紙の長い側から給紙されるようにセットしてください。

- 種類の異なる用紙を一度にセットしないでください。
- すでにセットされている用紙と種類の異なる用紙をセットする場合は、必ずセットされている用紙を取り除いてから、新しい用紙をセットしてください。
- 給紙トレイの上限表示を超えないようにセットしてください。

・用紙がカールしていると、紙づまりの原因になります。カールを直してから用紙をセットしてください。

ZDJY202J

・封筒の端を一枚ずつ、ペンなどでしっかりつぶしてからセットしてください。

トレイ 1 の用紙のセット面と方向について

印刷面を下にし、用紙の短い側を給紙される方向に向けてセットします。
原稿は以下のように印刷されます。

BAF003S

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。
プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 湿気の多いところには置かない。
- 直射日光の当たるところには置かない。
- 用紙は立てかけない。

残った用紙は購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用する用紙の種類ごとの注意事項です。

♦ 普通紙

- トレイ 1 に A6 サイズの用紙を給紙する場合、使用できる用紙は NBS リコー複写印刷用紙の 70 kg 紙（80 g/m^2）のみです。
  セットする用紙の量は、給紙トレイ内に表示された上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。

♦ ハイグレード普通紙

- ハイグレード普通紙に印刷する場合は、プリンタードライバーで「ハイグレード普通紙」を選択してください。普通紙より鮮やかな印刷ができます。
- 開封後はなるべく早くご使用ください。

♦ 光沢紙（ビジネスコート紙）

- インクが乾燥するまでの時間は、画像・環境により異なります。耐水性、耐油性が必要な場合には、一昼夜程度乾燥させてご使用ください。
- 気温 25 ℃、湿度 50%RH を超える場所では、正しく用紙が送られない場合がありますので 1 枚ずつ給紙してください。
- 複数枚をセットして正しく用紙が送られない場合は、1 枚ずつ給紙してください。
- プリンターを設置している環境や、印刷している画像によっては、インクが擦れる場合があります。この場合は［印刷品質］グループから［きれい］または［はやい］を選んでください。インクの擦れが改善する場合があります。
- 印刷画像にプリンターのローラー跡が出ることがあります。
- 画像によっては、用紙の反りにより印刷面が擦れる場合があります。この場合には、印刷品質を「きれい」にしてご使用ください。
- 光沢紙（ビジネスコート紙）を使用する場合、購入した用紙に記載されている説明文をお読みの上、ご利用ください。

♦ インクジェット郵便ハガキ

- 印刷する面と向きに注意してセットしてください。印刷する面が下、ハガキの上端（郵便番号欄側）が奥になるようセットします。
- あて名面を印刷する場合は、印刷の品質のため、用紙種類を「郵便ハガキ」にしてご使用ください。
- あて名面から印刷することをおすすめします。通信面から印刷する場合は、インクを十分な時間（重ねずに広げた場合、30 分以上）乾燥させてから、あて名面を印刷してください。

◆ 郵便ハガキ

- 印刷する面と向きに注意してセットしてください。印刷する面が下、ハガキの上端（郵便番号欄側）が奥になるようセットします。
- あて名面から印刷することをおすすめします。通信面から印刷する場合は、インクを十分な時間（重ねずに広げた場合、15 分以上）乾燥させてから、あて名面を印刷してください。

◆ 封筒

- トレイ 1 に一度にセットできる封筒の枚数は、最大 30 枚です（洋形封筒は 20 枚）。
- 封筒がふくらんでいる場合は、できるだけ平たくなるように押しつぶしてください。
- 印刷するときは封筒・標準切替レバーを◻◻側（奥側）にしてください。

補足

- 画像の種類によっては、印刷面がこすれることがあります。この場合には封筒・標準切替レバーを◻◻側（奥側）にしてください。

使用できない用紙

プリンターで使用できない用紙を確認してください。

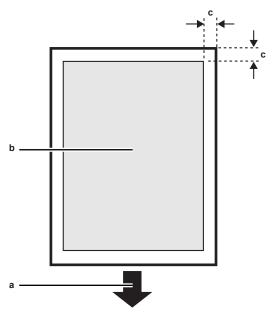
以下のような用紙は使用しないでください。

- しわ、折れ、破れがある用紙
- 端部が波打っている用紙
- カールしている用紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 一度印刷した用紙（裏紙など）
- 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ミシン目などの加工がされている用紙
- 糊がはみ出したり、台紙が見えるラベル紙
- ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
- 色の濃い部分がある用紙
- 長方形、正方形ではない用紙

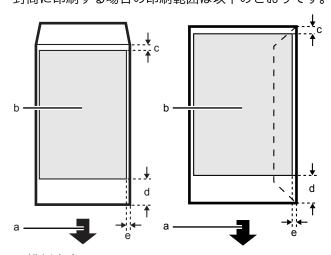
補足

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。

印刷範囲

印刷可能範囲を説明します。

a. 排紙方向
b. 印刷可能範囲
c. 3 mm

幅が A3 サイズ（297 mm）を超える画像を印刷する場合は、印刷画像が乱れることがあります。

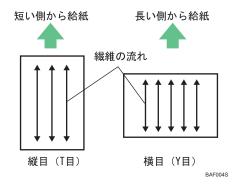
封筒に印刷する場合の印刷範囲は以下のとおりです。

a. 排紙方向
b. 印刷可能範囲
c. 8 mm
d. 38 mm
e. 3 mm

用紙をセットする

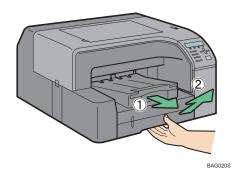
給紙トレイに印刷する用紙をセットします。

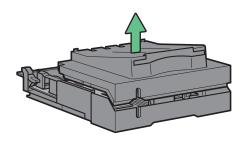
補足

- 縦目（T 目）、横目（Y 目）のある用紙（商品名や規格に T 目、Y 目などが含まれているもの）をセットするときは、T 目用紙の場合は用紙の短い側から、Y 目用紙の場合は用紙の長い側から給紙されるようにセットしてください。

2

トレイ 1 にセットする

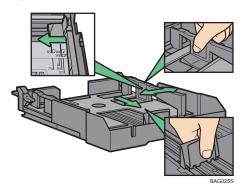
トレイ 1 に用紙をセットします。
ここでは A4 サイズの用紙をセットしています。

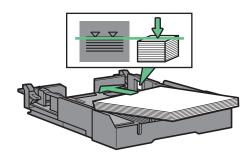
1. **トレイ 1 の取っ手をつかんで引き出し（①）、少し持ち上げてから本体から取り外します（②）。**

本体から取り外したトレイを落とさないようにご注意ください。

2 トレイ1カバーを外します。

BAG032S

トレイカバーを本体の上に載せないでください。

3 用紙ガイドのレバーをつまんで用紙のサイズに合わせてスライドさせます。

BAG025S

手前の用紙ガイドをつまんで、広げておきます。

4 印刷する面を下にして、上限表示を超えないように用紙をセットします。

BAG038S

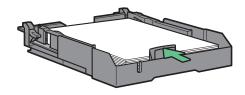
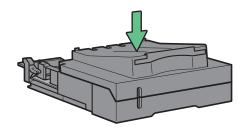
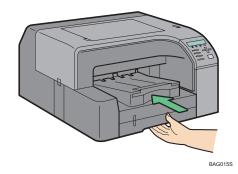
5 手前の用紙ガイドをつまんで、用紙の長さに合わせてスライドさせます。

BAG039S

6 トレイ1カバーを取り付けます。

BAG031S

7 トレイ1を突き当たるまで静かに押し込みます。

BAG015S

本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）

給紙トレイにセットする用紙のサイズや種類の設定など、用紙設定メニューで設定できる項目の説明です。
初めて用紙をセットするとき、セットした用紙サイズや種類を変更するときは、本体操作部から用紙設定メニューの項目を設定する必要があります。

♦ トレイ用紙サイズ（トレイヨウシサイズ）
給紙トレイにセットする用紙サイズを設定します。用紙サイズを指定します。

♦ 用紙種類（ヨウシシュルイ）
セットする用紙の種類を設定します。用紙の種類を指定します。

♦ 自動トレイ選択（ジドウトレイセンタク）
自動トレイ選択は印刷用紙サイズと用紙種類に応じたトレイが自動的に選択されます。トレイを指定します。

補足

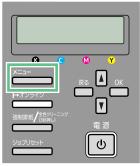
- 自動トレイ選択機能は、あらかじめ「トレイヨウシサイズ」で設定されたトレイの用紙サイズの情報を元に、トレイが自動的に選択されます。

参照

- 設定できる用紙種類については、P.57 「使用できる用紙の種類」を参照してください。
- 設定できる用紙サイズについては、P.58 「セットできる用紙サイズと枚数」を参照してください。

用紙設定メニューの設定を変更する

ここでは、用紙サイズの変更方法を説明します。

1 **操作部の［メニュー］キーを押します。**

BAH004S

2 **［▲］または［▼］キーを押して、「ヨウシセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<メニュー>
ヨウシセッテイ

3 **［▲］または［▼］キーを押して、「トレイヨウシサイズ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<ヨウシセッテイ>
1．トレイヨウシサイズ

4 **［▲］または［▼］キーを押して、設定するトレイを表示させ、［OK］キーを押します。**

<トレイヨウシサイズ>
1．トレイ1

5 **［▲］または［▼］キーを押して、給紙する用紙サイズを表示させ、［OK］キーを押します。**

<トレイ1>
＊A4タテ

設定が確定し、用紙設定メニューに戻ります。

6 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

3. プリンター画面と設定・印刷方法

プリンタードライバー画面と設定方法について説明しています。

2 種類の操作画面

プリンタードライバーの設定画面は「機能別ウィンドウ」と「ワンクリック設定」の 2 つの表示タイプがあります。本書では「機能別ウィンドウ」の画面例を使用しています。

・ワンクリック設定
　あまり印刷条件を変えず、いつも決まった印刷のしかたをする方に向いているウィンドウタイプです。

・機能別ウィンドウ
　印刷のたびに設定を変更することが多く、さまざまな印刷をする方に向いているウィンドウタイプです。

初回インストール時に設定されている機能別ウィンドウをワンクリック設定に切り替えるには、以下の手順にしたがってください。

1 ［初期設定］タブをクリックします。

2 ［ウィンドウタイプの切り替え］グループから［ワンクリック設定］をクリックします。

3 ［OK］をクリックします。

参照

- ワンクリック設定について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

［プリンタと FAX］ウィンドウから表示する（プロパティ）

［プリンタと FAX］ウィンドウからプリンタードライバーのプロパティを開きます。
OS の設定によっては、操作方法が異なる場合があります。

1 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選びます。

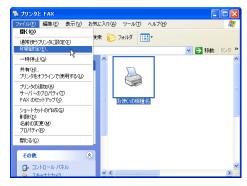
2 本機のアイコンを選び、［ファイル］メニューから［プロパティ］を選びます。
プリンタードライバーのプロパティが開きます。

[プリンタと FAX]ウィンドウから表示する(印刷設定)

[プリンタと FAX]ウィンドウからプリンタードライバーの印刷設定を開きます。

OS の設定によっては、操作方法が異なる場合があります。

1 [スタート]メニューから[プリンタと FAX]を選びます。

2 本機のアイコンを選び、[ファイル]メニューから[印刷設定]を選びます。

プリンタードライバーの印刷設定が開きます。

3

アプリケーションから表示する

アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開くと、初期値として設定された内容が表示されます。ここから必要な設定だけを変更して印刷します。
ここで変更した設定は、このアプリケーションだけで有効な設定です。他のアプリケーションから印刷する場合、ここでの設定は反映されません。
アプリケーションによっては、プリンタードライバーの設定内容を自動的に変更するものがあります。
ここでは例として、Windows 標準のペイントで説明しています。
プリンタードライバーの設定画面を開く方法は、アプリケーションによって異なります。多くのアプリケーションでは［ファイル］メニューの［印刷］や［ページ設定］から［プロパティ］（Windows XP/Vista、Windows Server 2003 の場合は［詳細設定］）を選んで開きます。詳しくはアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

3

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。

2 [プリンタの選択] ボックスから本機を選び、[詳細設定] をクリックします。

プリンタードライバーの印刷設定が表示されます。

オプション構成タブの設定をする

プリンターとパソコンが双方向通信していないときは、本機にセットした用紙のサイズと種類をプリンタードライバーに登録する必要があります。

双方向通信が働く条件

双方向通信が働く条件についての説明です。
双方向通信が働いていると、本機にセットされている用紙サイズなどの情報が自動的にパソコンに伝わります。またパソコン側からもプリンターの状態を確認することができます。
RPCS ラスタープリンタードライバーを使用し、双方向通信が働いている場合、[オプション構成]タブの項目はプリンターの情報が自動で設定されるため、半輝度表示になります。
双方向通信を利用するためには、以下の条件を満たしている必要があります。

♦ 本機とパソコンを直接 USB ケーブルで接続している場合
- パソコンが双方向通信に対応している。
- プリンターのプロパティで双方向通信が可能な設定になっている。

♦ ネットワークで接続している場合
- プリンターのプロパティで双方向通信が可能な設定になっている。

双方向通信が働かないとき

プリンターとパソコンが双方向通信していないときに、セットした用紙のサイズと種類をプリンタードライバーに登録する方法の説明です。

■Windows 98/Me の場合

1. [スタート]から[プリンタ]ウィンドウを表示します。
2. 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。
3. [OK]をクリックします。
4. [サイズ]と[用紙種類]を正しく設定し、[OK]をクリックします。
5. [OK]をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

Windows 2000/Vista、Windows NT 4.0 の場合

1. ［スタート］から［プリンタ］ウィンドウを表示します。
2. 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの（Windows Vista の場合、プリンターのアイコンを右クリックして）［プロパティ］をクリックします。
3. ［OK］をクリックします。
4. ［オプション構成］タブをクリックします。
5. ［サイズ］と［用紙種類］を正しく設定します。
6. ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

Windows XP、Windows Server 2003 の場合

1. ［スタート］から［プリンタと FAX］ウィンドウを表示します。
2. 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［OK］をクリックします。
4. ［オプション構成］タブをクリックします。
5. ［サイズ］と［用紙種類］を正しく設定します。
6. ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

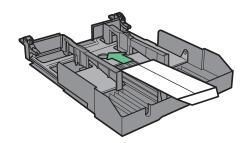
補足

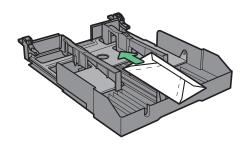
- Windows 2000、XP、Vista および Windows Server 2003 の場合、［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダでプリンタープロパティを変更するには、「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です。Administrators または Power Users グループのメンバーとしてログオンしてください。
- Windows NT 4.0 の場合、［プリンタ］フォルダでプリンタープロパティを変更するには、「プリンタの管理」または「フルコントロール」のアクセス許可が必要です。Administrators または Power Users グループのメンバーとしてログオンしてください。

印刷する

用紙を給紙トレイにセットして印刷します。

重要

- 用紙がカールしていると紙づまりの原因になります。カールを直してから用紙をセットしてください。
- 給紙トレイに用紙をセットするときは、印刷する面を下にします。
- 黒地に白抜き文字を印字すると、インクがにじんで白抜き文字がつぶれることがあります。この場合は印刷品質グループで［はやい］または［高速］を選択してください。
- ハガキに印刷する場合
  - ハガキの両面に印刷する場合は、あて名面からの印刷をおすすめします。
  - 往復ハガキに印刷する場合は、ハガキの上端（郵便番号欄側）を左にしてセットします。
  - アプリケーションによって、ハガキのセット方法が異なる場合があります。
  - インクジェット光沢ハガキは使用できません。
- 封筒に印刷する場合
  - 封筒に印刷する場合は、封筒の端を一枚ずつ、ペンなどでしっかりつぶしてからセットしてください。
  - 封筒・標準切替レバーを側（奥側）にします。
  - 長形封筒はフラップ（折り返し部分）を折り曲げずに、イラストのようにフラップを手前にしてセットしてください。

BAF001S

  - 洋形封筒はフラップを折りたたみ、イラストのようにセットしてください。

BAG048S

1 給紙トレイに印刷したい用紙をセットします。

印刷する用紙の種類によってセット方法は異なります。

2 プリンタードライバーの［基本］設定画面を開きます。

3 ［用紙種類］のドロップダウンメニューから、用紙の種類を選びます。

［用紙種類］選択後、必要に応じてドライバー画面のイラストにしたがい、封筒・標準切替レバーを▱▱側（奥側）にします。

郵便ハガキまたはインクジェット郵便ハガキのあて名面に印刷するときは［用紙種類］ボックスのドロップダウンメニューから「郵便ハガキ」を選び、［印刷品質］グループから［きれい］または［はやい］を選んでください。

インクジェット郵便ハガキの通信面に印刷するときは［用紙種類］ボックスのドロップダウンメニューから「インクジェット郵便ハガキ」を選んでください。

郵便ハガキの通信面を先に印刷した場合は、時間をかけて十分乾燥させてから、あて名面を印刷してください。

4 必要に応じて、その他の印刷条件を指定します。

5 ［OK］をクリックします。

選択した［用紙種類］によっては確認画面が表示されますので、メッセージを確認し［OK］をクリックします。

補足

- ドライバーの［用紙種類］で［光沢紙］を選択した場合、1 枚ごとにトレイ 1 カバーから取り除いてください。
- 封筒は最大で 30 枚セットできます。（洋形封筒は 20 枚）。

参照

- P.69 「2 種類の操作画面」
- 用紙の取り扱いについては、P.59 「用紙に関する注意」を参照してください。
- 印刷可能範囲については、P.63 「印刷範囲」を参照してください。

3

不正コピー抑止印刷

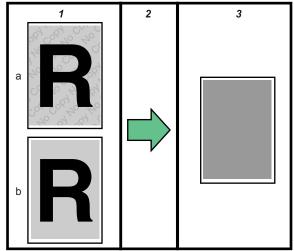
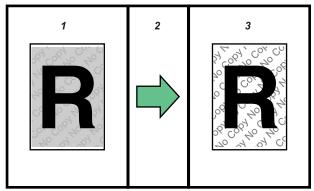
本機では、不正コピー抑止用の地紋と文字列を埋め込んで印刷することができます。専用紙は必要ありません。地紋と文字列を埋め込んで出力した印刷用紙を複写機／複合機でコピーすると、設定した文字列が浮き上がったり、全体がグレー地で印刷され、紙文書の情報漏洩を抑止するセキュリティー対策になります。不正コピー抑止印刷は、「不正コピーガード」と「マスクパターン」により構成されています。

重要

・不正コピー抑止印刷は、必ずしも情報漏洩を防止するものではありません。

プリンタードライバーの設定画面の［基本］タブで［不正コピー抑止］にチェックを付けます。

♦「不正コピーガード」を設定した文書を印刷すると

本機でできるのは、手順 1 の文書の印刷のみです。

1) 不正コピーガードを設定した文書を印刷すると、不正コピーガード用の地紋および不正コピー抑止文字列が表示されます。
   a: 文字列入り不正コピーガード文書
   b: 不正コピーガード文書
2) 不正コピーガードモジュールが搭載された複写機／複合機を使って、コピーを行います。
3) 原稿全体がグレー地で印刷されます。

♦「マスクパターン」を設定した文書を印刷すると

1) マスクパターンを設定した文書を印刷すると、設定した不正コピー抑止地紋および不正コピー抑止文字列が表示されます。
2) 複写機／複合機を使って、コピーを行います。
3) 不正コピー抑止文字列が浮き上がります。

補足

- 不正コピー抑止印刷を設定した文書を印刷するときは、[印刷品質] グループで [きれい] に設定してください。
- [高速] を選択した場合、[不正コピー抑止] は解除されます。
- [レベルカラー] を選択した場合、[不正コピー抑止] は解除されます。
- [誤差拡散を使用する] をチェックして、[ページ全体] を選択した場合、[不正コピー抑止] は解除されます。

おことわり

1) 当社は、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が、常時有効に機能することを保証するものではありません。使用する用紙ならびにコピー機の機種および設定条件等によっては、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が有効に機能しない場合もあります。この点をご理解の上、ご使用ください。
2) 不正コピー抑止地紋および不正コピーガード機能を使用または使用できなかったことにより生じた損害については、当社は一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。

補足

- 不正コピーガード機能について詳しくは、ドライバーのヘルプを参照してください。

印刷前にプレビュー画面を表示させる

印刷を行う前にプレビュー画面を表示させ、内容を確認できます。

重要

- [印刷プレビュー画面を表示] を使うには、お使いの PC に Ridoc IO Navi 7.0 以上か、Ridoc Desk 2000 ver 4.1.0.0 以上、または Ridoc Desk Navigator がインストールされている必要があります。
- チェックを付けると、印刷実行時にプレビュー画面が開きます。
- [印刷方法] で「通常印刷」が選択されているときのみ、チェックを付けることができます。

プリンタードライバーの設定画面の [基本] タブで [印刷プレビュー画面を表示] にチェックを付けます。

英語版 Windows 環境で使用する

プリントサーバーとクライアントの OS の言語が異なる場合でも、Windows の Point & Print 機能を利用して言語を自動で判別し、その言語でプリンタードライバーの印刷設定を表示することができます。

対応言語は日本語、英語です。

本機を多言語環境の OS で使用される場合は、使用する言語によって印刷設定の言語を変更することができます。

言語を変更する場合は、プリンタードライバーの設定画面の [初期設定] タブで [環境設定] を選択し、設定してください。

印刷を中止する

プリンターまたはパソコンのどちらからでも印刷を中止できます。印刷中のデータと、プリンターに送られていないデータでは印刷を中止する方法が違いますので、状態を確認してから中止してください。

◆ 中止したいデータが印刷中のとき
ステータスモニターまたはプリンターの［ジョブリセット］キーで中止します。

◆ 中止したいデータがまだ印刷されていないとき
パソコンのタスクバーから中止します。

ステータスモニターから中止する

印刷中のデータを削除します。

1 **データが印刷中で、ステータスモニターが開いていることを確認します。**

2 **［印刷中止］をクリックします。**

印刷が中止されるまで、多少時間がかかります。

参照

・ステータスモニターについては、P.83「ステータスモニターを使う」を参照してください。

［ジョブリセット］キーで中止する

印刷中のデータを削除します。

1 **データが印刷中であることを確認します。**

印刷中のデータだけでなく、その他の印刷データも削除されます。
データの受信中、プリンターのデータインランプが点滅しているときに［ジョブリセット］キーを押すと、受信中のデータも削除できます。

2 **プリンターの［ジョブリセット］キーを押します。**

印刷が中止されるまで、多少時間がかかります。

タスクバーから中止する

プリンターに送られる前の、印刷待ちのデータを削除します。

1 **タスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。**

2 **中止したいデータを選び、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］（Windows 98/Me では［印刷中止］）を選びます。**

4. 機器の状態を確認する

プリンターの設定一覧や状態などの情報を取得できます。

ステータスモニターを使う

ステータスモニターで、印刷進行状況や、エラー表示、インク残量などの確認ができます。

参照

- P.135 「インク交換時期の表示」
- P.177 「ステータスモニターのエラー表示」
- P.81 「ステータスモニターから中止する」

ステータスモニターで状態表示の設定をする

ステータスモニターで状態表示の設定を行います。

1. プリンタードライバーの設定画面を開きます。
2. [メンテナンス] タブをクリックします。
3. [ステータスモニターの設定] をクリックします。

4. [ステータスモニター起動/表示]グループにあるドロップダウンメニューから起動方法を選択します。
5. [OK] を押します。
6. [OK] を押します。

Ridoc IO Navi を使用する

Ridoc IO Navi は、Peer-to-Peer プリント機能や機器監視機能などの機能を備えたソフトウェアです。本機をご使用になるすべての方がインストールされることをおすすめします。
Windows 98/Me の場合、ネットワーク接続で印刷を行うには Ridoc IO Navi が必要です。

- 対象 OS：Windows 98/Me 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows 98/Me に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows 2000 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows 2000 に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows Server 2003 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows Server 2003 に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows XP 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows XP に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows Vista 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows Vista に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows NT 4.0 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows NT 4.0 に同梱の TCP/IP プロトコル

◆ **どんなことができるのか？**

Ridoc IO Navi では以下の操作ができます。

- Peer-to-Peer プリント機能
  - プリントサーバーがなくても、直接本機に印刷できます。
  - 本機が印刷中だったり、エラーが発生して印刷できないとき、代わりのプリンターに印刷できます（代行印刷）。
  - 複数部数の印刷を複数のプリンターに割り振って印刷できます（並行印刷）。
  - 並行印刷 / 代行印刷に指定するプリンターをあらかじめグループ登録できます。
- 印刷データを転送中または印刷中に本機にエラーが発生した場合、エラーメッセージを通知させることができます。
- 機器監視機能
  - 印刷中、用紙切れなど機器の情報をパソコン上で確認できます。
  - 複数台の機器を使い分けているときは、それらを同時に監視できます。
  - 機器のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
- 印刷が完了したときに、結果を通知することができます。
- 自分のジョブを 100 件まで一覧で表示することができます。

4

補足

- 機種によって使用できる機能が違います。同梱の CD-ROM から［Ridoc IO Navi の使用説明書を見る］をクリックして、詳しい仕様情報を確認してください。

Ridoc IO Navi 経由で印刷通知をする

Ridoc IO Navi の印刷通知機能を設定する方法の説明です。
ネットワークプリンターを Ridoc IO Navi 経由で接続している場合、印刷通知設定をすることができ、印刷結果をクライアントに通知することができます。

重要

- ［プリンタ］フォルダでプリンタープロパティを変更するには、Windows 2000、Windows XP Professional、Windows Server 2003、Windows Vista をご使用の場合は「プリンタの管理」、Windows NT 4.0 をご使用の場合は「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

参照

- P.30 「プリンターを共有する」

プリントサーバーの設定をする

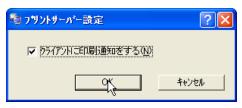
プリントサーバーの設定をします。

重要

- プリントサーバーの設定を変更するには、Windows 2000、Windows XP Professional、Windows Server 2003、Windows Vista をご使用の場合は「プリンタの管理」、Windows NT 4.0 をご使用の場合は「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 タスクバーの［スタート］ボタンから、［すべてのプログラム］-［RICOH Ridoc Desk Navigator］-［Ridoc IO Navi］の順にポイントして、［プリントサーバー設定］をクリックします。

プリントサーバー設定ダイアログが表示されます。

2 「クライアントに印刷通知をする」をチェックして、[OK] をクリックします。

プリントサーバーの設定によって、ダイアログが表示されます。記載内容を確認して [OK] をクリックします。
[キャンセル] をクリックすると、処理を中断します。

3 各クライアントへの設定についてダイアログが表示されます。[OK] をクリックします。

これでプリントサーバーの設定は終了です。各クライアントで、印刷通知の設定が必要です。

4

補足

- 印刷中のジョブはスプーラー時停止後に最初から再印刷されます。
- 拡張機能を使用していない場合、自動的に拡張機能を有効に設定します。

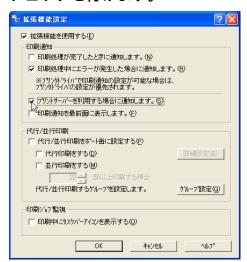
クライアントの設定をする

クライアントの設定をします

1 タスクバーの [スタート] ボタンから、[すべてのプログラム]-[RICOH Ridoc Desk Navigator]-[Ridoc IO Navi] の順にポイントして、[拡張機能設定] をクリックします。

拡張機能設定ダイアログが表示されます。

2 「拡張機能を使用する」にチェックを付けます。

3 「印刷通知」の「プリントサーバーを利用する場合に通知します。」にチェックを付けます。

4 ［OK］をクリックします。

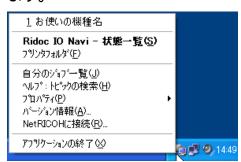
拡張機能設定ダイアログが閉じます。これでクライアントの設定は終了です。

機器の監視を設定する

Ridoc IO Navi を使って機器の状態を確認できます。
Ridoc IO Navi を使用して機器の状態を表示させるには、あらかじめ状態を表示させたい機器を監視するように設定しておく必要があります。

1 Ridoc IO Navi を起動します。

タスクバーの右端に Ridoc IO Navi アイコンが表示されます。

2 Ridoc IO Navi アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されたポップアップメニューに目的の機器が設定されているかどうかを確認します。

3 目的の機器が設定されていない場合は、ポップアップメニューの［プロパティ］をポイントして、［機器監視設定］をクリックします。

［Ridoc IO Navi-設定］ダイアログが表示されます。

4 監視する機器をクリックして反転表示させ、［設定］の［監視対象にする］にチェックを付けます。

［タスクバーアイコンに表示する］にチェックを付けると、タスクトレイの Ridoc IO Navi アイコンに機器の状態がアイコンで表示されるようになります。

5 ［OK］をクリックします。

ダイアログが閉じ、設定した機器が監視の対象に含まれます。

補足

- 状態表示アイコンについて詳しくは、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

参照

- DHCP 環境で本機をご使用の場合、P.202「DHCP を使用する」を参照してください。

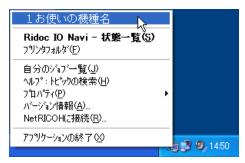
機器の状態を表示する

機器の状態を表示します。

1 Ridoc IO Navi を起動します。

2 Ridoc IO Navi アイコンをマウスの右ボタンでクリックします。

タスクトレイの Ridoc IO Navi アイコンに機器の状態が表示されます。

3 より詳しい状態を知りたい場合は、Ridoc IO Navi アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、状態を知りたい機器をクリックします。

4 ［プリンタ］をクリックします。

機器の状態が、ダイアログに表示されます。

補足

- ダイアログの各項目について詳しくは、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。
- 状態アイコンについて詳しくは、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

4

Web ブラウザを使用する

Web ブラウザを使って、本機の状態を確認したり、本機のネットワークに関する設定を変更することができます。

♦ どんなことができるのか?

Web ブラウザは、離れた場所にある機器の状態確認や設定変更を、ネットワークを介したパソコンの Web ブラウザ上からできる機能です。
Web ブラウザでは以下の操作ができます。

- 機器の状態/設定の確認
- 本機のリセット
- 本機の各種設定
- メール通知機能の設定
- ネットワークプロトコルに関する設定

4

♦ 本機の環境設定

この機能は TCP/IP プロトコルを使って動作します。Web ブラウザを使用する場合は、本機で TCP/IP プロトコルの設定を行ってください。TCP/IP の設定が正しく行われると、この機能は自動的に有効になります。

♦ 推奨ブラウザ

- Windows 環境:
  Internet Explorer 6.0 以降

♦ 対応ブラウザ

- Windows 環境:
  Internet Explorer 5.5 SP2 以降
  Firefox 1.0 以降

補足

- 使用するブラウザのバージョンが推奨ブラウザより低い場合や、使用するブラウザの設定で、「JavaScript」、「Cookie の使用許可」が有効になっていない場合は、表示や操作に不具合が生じる場合があります。
- 推奨ブラウザ以外を使用している場合は、表示や操作に不具合が生じることがあります。
- プロキシサーバーをご使用の場合、本機との接続にプロキシサーバーを経由しない設定にしてください。詳しくはネットワーク管理者の方に確認してください。
- ブラウザの[戻る]で前のページに戻れないことがあります。そのときはブラウザの[更新]または[再読み込み]をクリックしてください。
- Web ブラウザで取得できる情報は、自動的に更新されません。情報を更新する場合は、Web ブラウザの[更新]、[再読み込み]、または Web ブラウザのワークエリアに表示された[最新の情報に更新]をクリックしてください。

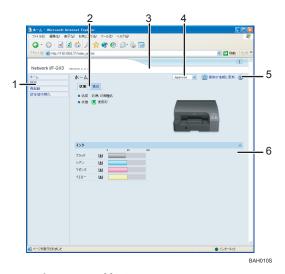
トップページを表示する

Web ブラウザの表示とメニュー構成の説明です。

1 **Web ブラウザを起動します。**

2 **Web ブラウザのアドレスバーに「http://（本機のアドレス）/」と入力し、本機にアクセスします。**

DNS サーバー、WINS サーバーを使用し、本機のホスト名が設定されている場合、ホスト名を入力することができます。

Web ブラウザは、フレーム機能によって次のエリアに分割表示されます。

1 メニューエリア

メニュー項目を確認できます。

2 タブエリア

状態や構成を確認できます。

3 ヘッダーエリア

バージョン情報を確認できます。

4 言語選択メニュー

言語を選択します。

英語 OS を使用して画面に文字化けが発生した場合は、言語選択メニューで「English」を選択してください。

5 ヘルプ

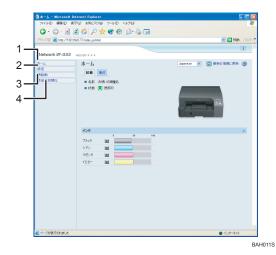
ヘルプファイルを確認できます。

6 ワークエリア

メニューエリアで選択された項目の内容を表示します。
ワークエリア内の情報は自動的に更新されません。情報を更新したい場合は、同エリア右上の［設定更新］をクリックしてください。なお、Web ブラウザ画面全体を更新したい場合は、ブラウザの［更新］をクリックしてください。

メニュー構成

Web ブラウザのメニュー説明です。

BAH011S

1 ホーム

［状態］タブ、［構成］タブが表示され、ワークエリアに各タブの詳細情報が表示されます。

2 設定

プリンターの各種設定ができます。
設定にはアクセス権が必要です。

3 再起動

プリンターを再起動します。

4 設定値初期化

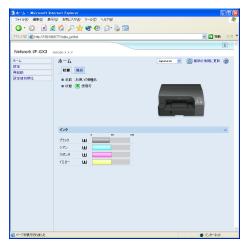
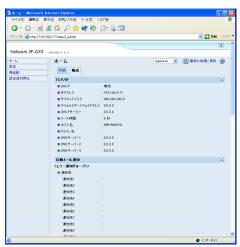
設定値を初期化します。

機器の状態を確認する

機器の状態を確認します。

1. Web ブラウザを起動します。

2. アドレスに「http://（本機のアドレス）/」と入力します。

   Web ブラウザのトップページが表示されます。

3. ［ホーム］のタブエリアから［状況］か［構成］をクリックします。

機器の設定を変更する

機器の設定を変更します。

1. Web ブラウザを起動します。
2. アドレスに「http://（本機のアドレス）/」と入力します。
3. ［設定］をクリックし、［基本設定］をクリックします。
   ユーザー名とパスワードを入力するダイアログが表示されます。

4. パスワードを入力し、［OK］をクリックします。
   ユーザー名は「admin」と入力し、パスワードは空欄のままにします。
   パスワード「」（空欄）は工場出荷時の設定です。
   パスワードは変更してください。
5. 各種設定を行います。
6. ［OK］をクリックします。
   設定が送信されます。

プリンターの状態をメールで通知する

プリンターに用紙切れや紙詰まりなどのアラートが発生したときに、メール通知機能を使用してプリンターの状態を通知できます。
プリンターの状態を通知するメールは、あらかじめ設定した送信先メールアドレスに送信されます。
アラートを通知するタイミングや状態なども設定することができます。
アラートは以下の通りです。

- プリンターエラー
- インクなし
- インク残りわずか
- インク回収ユニット交換
- インク回収ユニットもうすぐ交換
- 用紙なし
- 用紙ミスフィード
- 用紙サイズエラー
- 用紙種類エラー
- 用紙サイズ・用紙種類エラー
- カバーオープン
- セット不良
- 使用温度範囲外

♦ メール通知の設定の流れ

プリンターを設定する
▼
ネットワークボードを設定する（Web ブラウザを使う）

ネットワークボードを設定するには Web ブラウザを使います。

参照

- プリンターの設定方法については、P.128 「本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）」を参照してください。
- ネットワークボードの設定方法については、P.94 「機器の設定を変更する」を参照してください。

メールの設定項目

［メール］はメール送信のための基本設定や認証の設定を行います。

♦ SMTP サーバー設定

SMTP や SMTP サーバー名、SMTP ポート番号を設定します。管理者メールアドレスはメッセージ本文に記載されます。機器のメールアドレスが From のアドレスになります。

項目名	設定値	初期値
SMTP	有効 無効	無効
SMTP サーバー名	127 文字以下の文字列	なし
SMTP ポート番号	1-65535	25
機器のメールアドレス	127 文字以下の文字列	なし
管理者メールアドレス	127 文字以下の文字列	なし
メール本文	255文字以下の文字列（日本語）	なし

♦ SMTP 認証設定

SMTP 認証を設定することで、接続先のメールサーバーが SMTP 認証によるメール送信制限をしていても、メールを送信できます。
SMTP 認証を使用することで、認証が必要な SMTP サーバーへログインできます。認証方式については CRAM-MD5、PLAIN、LOGIN に対応しています。
［SMTP 認証暗号化］の［自動］は CRAM-MD5、LOGIN、PLAIN の順でログインを試みます。［する］は CRAM-MD5 のみでログインを試みます。［しない］は LOGIN、PLAIN の順でログインを試みます。

項目名	設定値	初期値
SMTP AUTH	有効 無効	無効
SMTP 認証名	191 文字以下の文字列	なし
SMTP 認証パスワード	63 文字以下の文字列	なし（パスワードなし）
SMTP 認証暗号化	自動 する しない	自動

4

♦ POP before SMTP 設定

POP before SMTP を設定することで、接続先のメールサーバーが POP before SMTP によるメール送信制限をしていても、メールを送信できます。
POP before SMTP を使用することで、POP before SMTP 対応の SMTP サーバーへログインできます。
POP before SMTP、POP サーバー名、POP ポート番号、POP ユーザ名、POP パスワードを設定します。
[POP 暗号化] の [自動] は APOP ログイン、平文によるログインの順でログインを試みます。[する] は APOP ログインのみでログインを試みます。[しない] は平文によるログインのみでログインを試みます。
POP 認証後待機時間（ミリ秒）は、POP サーバーへログインした後に SMTP サーバーへのログインまでの待機時間を設定できます。

項目名	設定値	初期値
POP before SMTP	有効 無効	無効
POP サーバー名	127 文字以下の文字列	なし
POP ポート番号	1-65535	110
POP ユーザー名	127 文字以下の文字列	なし
POP パスワード	63 文字以下の文字列	なし（パスワードなし）
POP 認証暗号化	自動 する しない	自動
POP 認証後待機時間	0-10000（ミリ秒）	300

自動メール通知：エラー通知グループ 1-3 の設定項目

♦ 通知先グループ

項目名	設定値	初期値
グループ名	19文字以下の文字列（日本語可）	なし
メールの言語	English Japanese French German Italian Spanish Dutch Swedish Norwegian Danish Portuguese	Japanese

項目名	設定値	初期値
件名	31文字以下の文字列(日本語可)	なし
本文	255文字以下の文字列(日本語可)	なし

♦ 通知先（通知先 1-10）

項目名	設定値	初期値
名称	19 文字以下の文字列（日本語可）	なし
メールアドレス	127 文字以下の文字列	なし

♦ エラー通知

アラートに関する各種設定項目です。

項目名	設定値	初期値
プリンターエラー	ON OFF	OFF
インクなし	ON OFF	OFF
インク残りわずか	ON OFF	OFF
インク回収ユニット交換	ON OFF	OFF
インク回収ユニットもうすぐ交換	ON OFF	OFF
用紙なし	ON OFF	OFF
用紙ミスフィード	ON OFF	OFF
用紙サイズエラー	ON OFF	OFF
用紙種類エラー	ON OFF	OFF
用紙サイズ・用紙種類エラー	ON OFF	OFF
カバーオープン	ON OFF	OFF
セット不良	ON OFF	OFF
使用温度範囲外	ON OFF	OFF

自動メール通知：カウンター通知グループの設定項目

♦ 通知先グループ

項目名	設定値	初期値
メールの言語	English Japanese French German Italian Spanish Dutch Swedish Norwegian Danish Portuguese	Japanese
件名	31文字以下の文字列(日本語可)	なし

♦ 通知先（通知先 1-10）

項目名	設定値	初期値
名称	19文字以下の文字列(日本語可)	なし
メールアドレス	127 文字以下の文字列	なし

♦ カウンター通知

項目名	設定値	初期値
機器トータル	ON OFF	OFF

自動メール通知：エラー通知の設定項目

♦ プリンターエラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

4

♦ インクなし

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ インク残りわずか

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
残量レベル	10% 20% 30%	10%

♦ インク回収ユニット交換

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ インク回収ユニットもうすぐ交換

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙なし

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙ミスフィード

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙サイズエラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

◆ 用紙種類エラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

◆ 用紙サイズ・用紙種類エラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

◆ カバーオープン

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ セット不良

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 使用温度範囲外

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

自動メール通知：カウンター通知の設定項目

♦ 機器トータル

項目名	設定値	初期値
通知方法	ページ数	ページ数
通知間隔	100 200 300 400 500 1000 2000（ページごと）	100（ページごと）

Web ブラウザのヘルプについて

ヘルプを見ることができます。

1. Web ブラウザを起動します。
2. アドレスに「http://（本機のアドレス）/」と入力します。
3. ?をクリックします。
   ヘルプが表示されます。

4

SNMP

イーサネットインターフェースは UDP 上で動作する SNMP（Simple Network Management Protocol）エージェントが組み込まれています。SNMP マネージャを使って本機の情報を取得することができます。
工場出荷時のコミュニティ名には「public」が設定されています。このコミュニティ名で MIB 情報を取得することができます。

♦ サポートしている MIB（SNMPv1/v2）

- MIB-II
- PrinterMIB
- HostResourceMIB
- RicohPrivateMIB（リコーオリジナル）

5. 保守・運用について

プリンターの保守・運用方法について説明しています。

本体操作部から出力枚数を確認する（カウンターメニュー）

本機が出力したカウンター枚数を確認、印刷できます。
カウンター枚数とは、本機で印刷した枚数です。「メンテナンス」で印刷したテストパターン、「テスト印刷」で印刷したシステム設定リスト、「カウンター」で印刷したカウンター印刷などはカウンター枚数の対象に含まれません。

5

♦ 表示（ヒョウジ）

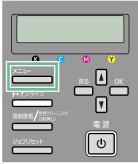
- フルカラー：
  カラーの原稿を印刷したカウンター枚数の合計です。
- モノカラー：
  白黒の原稿を印刷したカウンター枚数の合計です。
- レベルカラー：
  カラーの原稿をプリンタードライバーの［レベルカラー］で印刷したカウンター枚数です。

♦ 印刷（インサツ）

- 「ヒョウジ」で表示される内容を印刷します。

カウンターを表示する

本機の画面からカウンターを確認します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「カウンター」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
カウンター

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヒョウジ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<カウンター>
1. ヒョウジ

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「フルカラー」、「モノカラー」、「レベルカラー」のカウンター枚数を確認します。

フルカラー：12345678
モノカラー：12345678

5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

本体操作部からメンテナンスを行う（メンテナンスメニュー）

メンテナンスメニューでは、階調や濃度などの印刷条件の調整などプリンターの管理についての設定ができます。

◆ **ノズルチェック（ノズルチェック）**
テストパターンを印刷して、ノズル抜けが発生していないか確認します。

◆ **ヘッドクリーニング（ヘッドクリーニング）**
プリントヘッドをクリーニングします。特定の色が印刷されなかったり、かすれて印刷される場合に行ってください。クリーニングを行うとインクを消耗します。

◆ **ヘッドリフレッシング（ヘッドリフレッシング）**
より強力にヘッドクリーニングします。ヘッドクリーニングよりもインクを消耗しますので、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても効果が得られなかった場合に行ってください。

◆ **ヘッド位置調整（ヘッドイチチョウセイ）**
双方向印刷（往復両方で印刷）で縦方向の線がずれて印刷されたり、色がぼやけて印刷される場合に、テストパターンを印刷して調整します。

◆ **用紙送り量調整（ヨウシオクリリョウチョウセイ）**
横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生する場合に、テストパターンを印刷して用紙の送り量を調整します。

◆ **印刷位置調整（インサツイチチョウセイ）**
テストパターンを印刷して、用紙の印刷開始位置を給紙トレイごとに調整します。

◆ **キーリピート設定 （キーリピートセッテイ）**
操作部のキーを長押ししたときに、表示を早くスクロールさせたり、設定値を 10 単位で増減させることができます。
・**する（工場出荷時の設定）**
・しない

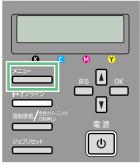
◆ **通紙テスト（ツウシテスト）**
用紙を印刷せずに 1 枚排紙します。

◆ **結露除去（ケツロジョキョ）**
用紙を印刷せずに 3 枚排紙し、プリンター内部の湿気を取り除きます。

◆ **プリントヘッド移動（プリントヘッドイドウ）**
用紙がつまった場合に、プリントヘッドを移動させて右端につまった紙片をとりやすくします。作業終了後、電源を再投入し、「ノズルチェック」テストパターンを印刷します。

ノズルチェック

テストパターンを印刷して、ノズル抜けが発生していないか確認します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「ノズルチェック」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
1. ノズルチェック
```

4 ［OK］キーを押します。

```
パターンヲ インサツシマス
OKキーヲオシテクダサイ
```

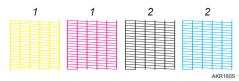
テストパターンが印刷されます。

5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

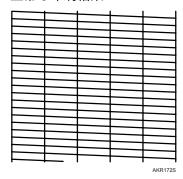
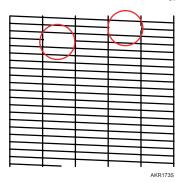
6 テストパターンの印刷結果を確認します。

ノズル抜けが発生している場合は「ヘッドクリーニング」、「ヘッドリフレッシング」を参照し、ノズル抜けを改善してください。

テストパターンの印刷結果

1. ヘッド 1（イエロー／マゼンタ）
2. ヘッド 2（ブラック／シアン）

正常な印刷結果

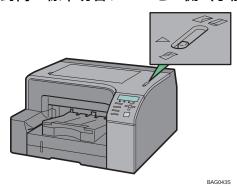
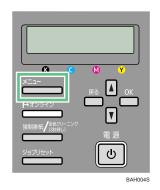
プリントヘッドにてノズル抜けが発生している場合

5

ヘッドクリーニング

プリントヘッドをクリーニングします。特定の色が印刷されない、もしくはかすれて印刷される場合に行ってください。

クリーニングを行うとインクを消耗します。

GX カートリッジが空の場合、ヘッドクリーニングを実行する前に GX カートリッジを交換してください。GX カートリッジを交換した後、自動的にヘッドクリーニングが実行されます。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

3 [▲] または [▼] キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー> メンテナンス

4 [▲] または [▼] キーを押して、「ヘッドクリーニング」を表示させ、[OK] キーを押します。

<メンテナンス> 2. ヘッドクリーニング

5 **［▲］または［▼］キーを押して、ヘッドクリーニングしたいヘッドを選択し、［OK］キーを押します。**

```
<ヘッドクリーニング>
1. オールヘッド
```

1. オールヘッド（全色）
2. ヘッド 1（イエロー／マゼンタ）
3. ヘッド 2（ブラック／シアン）

6 **［OK］キーを押します。**

```
クリーニングジッコウシマス
OKキーヲオシテクダサイ
```

ヘッドクリーニングが実行されます。

```
メンテナンスチュウ
```

7 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

補足

- オンライン中に［強制排紙 / 全色クリーニング］キーを 3 秒間押すと、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのヘッドクリーニングを行います。

ヘッドリフレッシング

より強力にヘッドクリーニングします。

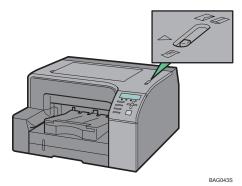
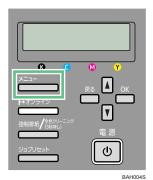
ヘッドクリーニングよりもインクを消耗しますので、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても効果が得られなかった場合に行ってください。

GX カートリッジが空の場合、ヘッドクリーニングを実行する前に GX カートリッジを交換してください。GX カートリッジを交換した後、自動的にヘッドクリーニングが実行されます。

1 **封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。**

BAG043S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

3［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
メンテナンス

4［▲］または［▼］キーを押して、「ヘッドリフレッシング」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メンテナンス>
3．ヘッドリフレッシング

5［▲］または［▼］キーを押して、ヘッドリフレッシングしたいヘッドを選択し、［OK］キーを押します。

<ヘッドリフレッシング>
1．オールヘッド

1. オールヘッド（全色）
2. ヘッド 1（イエロー／マゼンタ）
3. ヘッド 2（ブラック／シアン）

6［OK］キーを押します。

リフレッシングジッコウ
OKキーヲオシテクダサイ

ヘッドリフレッシングが実行されます。

メンテナンスチュウ

7［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

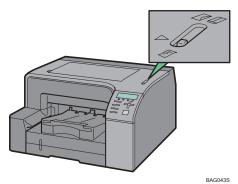
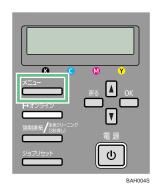
ヘッド位置調整

双方向印刷（往復両方で印刷）で縦方向の線がずれて印刷されたり、色がぼやけて印刷される場合に、テストパターンを印刷して調整します。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BAG043S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー> 　メンテナンス

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヘッドイチチョウセイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

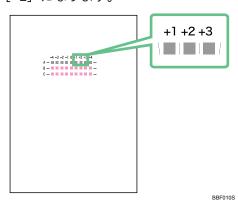
<メンテナンス> 4．ヘッドイチチョウセイ

5 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヘッドイチチョウセイ>
チョウセイパターンインサツ

6 [▲] または [▼] キーを押して、テストパターンを選択し、[OK] キーを押します。

<チョウセイパターンインサツ>
1．コウソク

すべての解像度での印刷を正しく補正するためには、「コウソク」、「ハヤイ，キレイ」、「コウガシツ」のすべての調整を行います。
「ヘッド位置調整」テストパターンが印刷されます。

7 テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

四角の色がもっとも薄くグレーに近い、左右にある縦線にずれがないパターンの上側の数値が最適な調整値です。「A」の列で四角の色がもっとも薄く、左右にある縦線がもっとも直線に近いパターンの上側の数値が「+2」の場合、[A] の調整値は [+2] になります。

使用しているイラストはサンプルです。

8 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイジッコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヘッドイチチョウセイ>
2．チョウセイジッコウ

9 [▲] または [▼] キーを押して、手順 6 で選択した解像度を選択し、[OK] キーを押します。

<チョウセイジッコウ>
1．コウソク

10 調整したい項目を選択し、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイジッコウ>
1. A                 0
```

11 手順 7 で確認した調整値を入力し、[OK] キーを押します。

```
<A>
(−4, +4)          0
```

12 [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

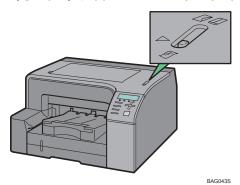
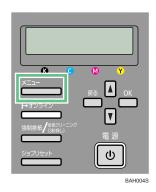
用紙送り量調整

横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生したり、一定間隔で白いすじや黒いすじが発生する場合に、テストパターンを印刷して用紙の送り量を調整します。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BAG043S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヨウシオクリリョウチョウセイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

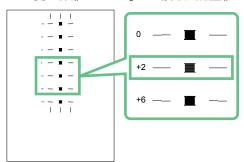
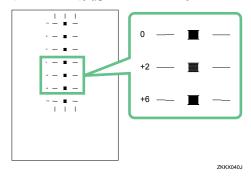
```
<メンテナンス>
5. ヨウシオクリリョウチョウセイ
```

5 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヨウシオクリリョウチョウセイ>
1．チョウセイパターンインサツ

テストパターンが印刷されます。

6 テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

四角の色がもっとも薄く、左右にある横線にずれがないパターンの左側の数値が最適な調整値です。四角の色がもっとも薄く、左右にある横線にずれがないパターンの左側の数値が「+2」の場合、調整値は [+2] になります。

もっとも色の薄い四角であっても左右にある横線がずれている場合は、その上または下のパターンで横線が逆方向にずれているものを参考にして、調整値を決めてください。たとえば、「+2」の四角の色がもっとも薄く、「+6」の左右にある横線が「+2」とは逆方向にずれている場合、調整値はずれの程度に応じて [+3]～[+5] になります。調整の終了後、もう一度用紙送り量調整を行い、最適な調整値に設定されているか確認してください。

7 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイジッコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヨウシオクリチョウセイ>
2．チョウセイジッコウ

5

8 ［▲］または［▼］キーを押して、手順 **6** で確認した調整値（−14〜+14）を選択し、［OK］キーを押します。

```
<チョウセイジッコウ>
(−14, +14)        0
```

9 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

印刷位置調整

テストパターンを印刷して、用紙の印刷開始位置を給紙トレイごとに調整します。

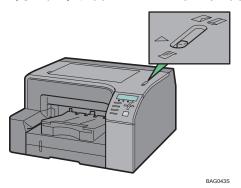
1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BAG043S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「インサツイチチョウセイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
6．インサツイチチョウセイ
```

5 ［▲］または［▼］キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<インサツイチチョウセイ>
1．チョウセイパターンインサツ
```

6 ［▲］または［▼］キーを押して、印刷位置を調整する給紙トレイを選択し、［OK］キーを押します。

```
<チョウセイパターンインサツ>
1．トレイ1
```

7 ［▲］または［▼］キーを押して、給紙トレイにセットされている用紙を選択し、［OK］キーを押します。

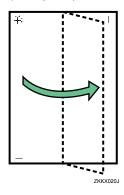
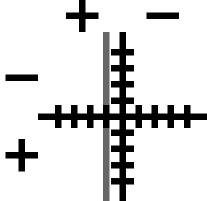
```
<チョウセイパターンインサツ>
＊フツウシ
```

テストパターンが印刷されます。

8 テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

9 テストパターンを印刷した用紙の角を合わせ、縦に二つ折りにします。

10 二つ折りにした用紙を透かしてみて、印刷された十字と縦線のずれが調整値になります。縦線が十字の中心から＋方向に目盛り 1 つ分ずれていた場合、[ガゾウカキコミホウコウ] の調整値は [+1.0] になります。

11 同様にテストパターンを印刷した用紙を横に二つ折りにして、「ヨウシオクリホウコウ」の調整値を確認してください。

「ガゾウカキコミホウコウ」と「ヨウシオクリホウコウ」の調整値は [0.1] 刻みです。

12 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイジッコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜インサツイチチョウセイ＞ 2．チョウセイジッコウ

テストパターンが印刷されます。

13 [▲] または [▼] キーを押して、印刷位置を調整する給紙トレイを選択し、[OK] キーを押します。

＜チョウセイジッコウ＞ 1．トレイ1

14 [▲] または [▼] キーを押して、給紙トレイにセットされている用紙を選択し、[OK] キーを押します。

＜チョウセイジッコウ＞ フツウシ

15 [▲] または [▼] キーを押して、「ガゾウカキコミホウコウ」に、手順 *8* で確認した調整値（−4.0〜+4.0）を入力し、[OK] キーを押します。

＜ガゾウカキコミホウコウ＞ （−4，＋4）　　　　0．0

16 **［▲］または［▼］キーを押して、「ヨウシオクリホウコウ」に、手順 8 で確認した調整値（−4.0〜+4.0）を入力し、［OK］キーを押します。**

```
<ヨウシオクリホウコウ>
(−4,　+4)　　　　0．0
```

17 **［オンライン］キーを押します。**

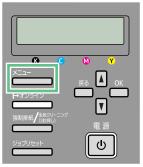
通常の画面が表示されます。

補足

- 「トレイ 2」、「テサシ」の調整項目は、画像書き込み方向のみになります。
- 「トレイ 1」で「コウタクシ」を選択した場合の調整項目は、用紙送り方向のみになります。

結露除去

「ERR（993）デンゲンサイトウニュウ / ナオラナイバアイハレンラクシテクダサイ」というメッセージが表示された場合、プリンター内部に結露が発生している可能性があります。結露除去で、プリンター内部に発生した結露を除去してください。

1 **操作部の［メニュー］キーを押します。**

BAH004S

2 **［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。**

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

3 **［▲］または［▼］キーを押して、「ケツロジョキョ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

```
<メンテナンス>
9．ケツロジョキョ
```

白紙が 3 枚通紙されます。

4 **電源を入れ直します。**

エラーメッセージが表示されなければ、結露状態が解消されています。

補足

- エラーが解除されない場合は、電源を切った状態でプリンターを 1 時間放置します。その後、電源を入れ直してください。それでも治らない場合は、サービス実施店に連絡してください。
- 通紙された白紙にインクが付着している場合は、サービス実施店に連絡してください。

参照

- P.211 「お問い合わせ先のご案内」
- P.191 「プリンターエラー」

プリントヘッド移動

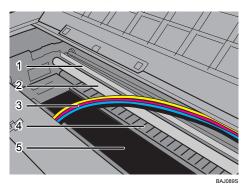
つまった用紙を取り除いた後、上カバーを開けたプリンター内部の右端に、小さな紙片が残ってしまった場合は、プリントヘッドを移動させて紙片を取り除いてください。作業終了後は、電源を再投入し「ノズルチェック」テストパターンを印刷してノズル抜けが発生していないか確認してください。

⚠注意

- 機械の動作中にカバーを開け、機械内部に手や指を入れないでください。手や指をはさまれ、けがの原因になります。

重要

- 操作の途中で電源の再投入が必要になりますが、途中の手順で終了せず、最後の手順まで行ってください。
- 紙片以外のつまった用紙を取り除き、エラーメッセージが消えたことを確認してから本操作を行ってください。
- つまった用紙や紙片を取り除く際に、プリンター内のインクチューブが邪魔になる場合は、インクチューブを左右に寄せてください。インクチューブを上方向に引っ張ると故障の原因となります。

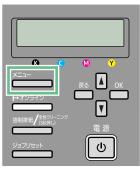
- 黒い透明のシート、紙押さえ板、搬送ベルト、金属シャフトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブにひっかけないようにご注意ください。

1) 黒い透明のシート
2) 紙押さえ板
3) 搬送ベルト
4) 金属シャフト
5) インクチューブ

- つまった用紙を取り除く時、先のとがったものは使用しないでください。故障の原因となります。

1 上カバーが閉まっていることを確認します。

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「プリントヘッドイドウ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
10．プリントヘッドイドウ
```

5

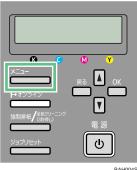
5 「デンゲンヲキッテクダサイ」と表示されたら、電源をオフにします。

電源をオフにしないと、数秒後に自動的に電源が切れます。

6 上カバーを開けます。

7 つまった紙片を取り除きます。

破片は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。

8 紙片が内部に無いことを確認し、上カバーを閉じます。

9 電源をオンにします。

10 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

11 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー> 　メンテナンス

12 ［▲］または［▼］キーを押して、「ノズルチェック」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メンテナンス> 1．ノズルチェック

13 ［OK］キーを押します。

［電源］キーが数分間点滅し、テストパターンが印刷されます。

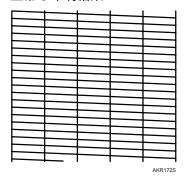
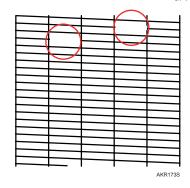
14 ［オンライン］キーを押します。

15 テストパターンの印刷結果を確認します。

正常な印刷結果

AKR172S

プリントヘッドにてノズル抜けが発生している場合

AKR173S

補足

- カートリッジエンド時には動作しません。その場合は、GX カートリッジを交換してから行ってください。

参照

- ノズル抜けが発生している場合には、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングについては、P.112 「ヘッドクリーニング」を参照してください。
- つまった用紙を取り除く方法については、P.153 「用紙がつまったとき」を参照してください。

本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）

システム設定メニューでは、プリンターを使用する上で基本的な動作にかかわる設定を行うことができます。通常は工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定の内容は電源を切っても保存されます。

♦ エラースキップ

プリンタードライバーから指示された用紙サイズ・用紙種類がなかった場合のプリンターの動作を設定します。

- しない
  プリンタードライバーから指示された用紙サイズ・用紙種類がセットまたは設定されるまで印刷されません。
- **即時（工場出荷時の設定）**
  用紙サイズ・用紙種類が一致しない場合でもすぐに印刷します。

5

♦ 補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）

A4 と Letter（$8^1/_2$ × 11）の切り替えをするかしないかを設定します。

- **しない（工場出荷時の設定）**
- 自動

♦ 省エネモード（ショウエネモード）

省エネモードとは、プリンターの消費電力を節約する機能です。
省エネモードに移行するまでの時間を設定します。ここで設定した時間の間プリンターを使用しないと、省エネモードに切り替わります。省エネモード中はプリンターの起動が数秒程度遅くなります。

- **5 分（工場出荷時の設定）**
- 15 分
- 30 分
- 45 分
- 60 分

♦ メール通知設定（メールツウチセッテイ）

本機でエラーが発生したときに、エラーの詳細情報を指定したメールアドレスに通知するかどうかを指定します。
設定を変更したときは、いったん電源をオフにし、あらためて電源をオンにしてください。

- する
- **しない（工場出荷時の設定）**

♦ mm/inch 切り換え（mm/inch キリカエ）

長さの単位を「mm」と「インチ」のどちらかに切り換えることができます。

- **mm（工場出荷時の設定）**
- inch

♦ インク回収交換（インクカイシュウコウカン）

インクを貯蔵するインク回収ユニットを交換した際に、貯蔵インク量のカウンターをリセットします。

♦ 再生紙モード（サイセイシモード）

再生紙モードで印刷するかしないかを設定します。

高抵抗紙で印刷する場合、電界の影響でノズル抜けなどの不具合が起きる可能性があります。再生紙や乾燥して静電気が発生している用紙を使用する場合は、再生紙モードで印刷することで、ノズル抜けなどの不具合を防止することができます。

・する

・**しない（工場出荷時の設定）**

♦ 封筒レバーメッセージ（フウトウレバーメッセージ）

封筒レバー位置不正エラーを有効にするかどうかを設定します。

・**表示する（工場出荷時の設定）**

封筒・標準切替レバーが側（奥側）のときに、封筒以外の用紙で印刷すると、封筒レバー位置不正エラーを表示して印刷を中止します。

・表示せずに印刷

封筒・標準切替レバーの位置にかかわらず、一時的にエラーを無視して印刷を行います。

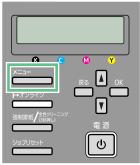
5

システム設定メニューの設定を変更する

システム設定メニューの変更方法を、省エネモードの設定を例にあげて説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

5

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「システムセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー> システムセッテイ

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「ショウエネモード」を表示させ、［OK］キーを押します。

<システムセッテイ> 3．ショウエネモード

4 ［▲］または［▼］キーを押して変更する設定値を表示させ、［OK］キーを押します。

設定が確定し、省エネモードメニューに戻ります。

<イコウジカン> ＊5　フン

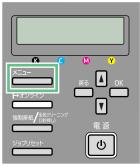
5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

本体操作部の表示言語を設定する

本体操作部に表示される言語を設定します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BAH004S

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヒョウジゲンゴキリカエ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
ヒョウジゲンゴキリカエ

3 ［▲］または［▼］キーを押して、言語を選択し、［OK］キーを押します。

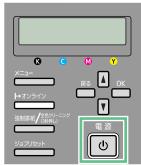
<ヒョウジゲンゴキリカエ>
*エイゴ

言語画面が表示されます。

4 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

5 電源を入れ直します。

BAH003S

♦ 他の言語が表示されて元の言語に戻せない場合は、次の手順で設定し直してください。

1 ［オンライン］キーを押します。
通常の画面が表示されます。

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

3 ［▲］キーを一回だけ押して、［OK］キーを押します。
言語の選択画面が表示されます。

4 次の対応表から、元に戻したい言語を確認します。
言語選択の画面は英語で表示されます。

操作部の表示	言語
Japan	日本語
English	英語
German	ドイツ語
French	フランス語
Italian	イタリア語
Dutch	オランダ語
Swedish	スウェーデン語
Norwegian	ノルウェー語
Danish	デンマーク語
Spanish	スペイン語
Portuguese	ポルトガル語

5 元に戻したい言語を選択して、［OK］キーを押します。

6 ［オンライン］キーを押します。
通常の画面が表示されます。

7 電源を入れ直します。

補足

・元の言語に戻らない場合は、手順 1 からやり直してください。

5

操作を制限する（パネルロック）

管理者以外のユーザーがプリンターの設定を変更できないように操作部のキーをロックします。

プリンターをロックすると、以下の操作ができなくなります。

- ［メニュー］キーでのメニュー画面操作
- ［強制排紙 / 全色クリーニング］キー長押しでのヘッドクリーニング
- ［ジョブリセット］キーでの印刷ジョブのキャンセル
- ［電源］キーでの電源オフ
- ［オンライン］キーでのオンライン / オフラインの切り替え

キーをロックする

操作部のキーをロックします。

1 ［▼］［◀］［▶］キーを同時に三秒間長押しして、［OK］キーを押します。

以下のメッセージが表示されます。

```
ＯＫキーデパネルロックヲ
セッテイシマス
```

2 ［OK］キーを押します。

以下のメッセージが表示されます。

```
パネルロックヲセッテイ
シマシタ
```

通常の画面が表示されます。

補足

- ロック中にエラーが発生した場合に限り、エラーを解除するために、一部キーが解除され操作できます。

ロックを解除する

操作部のロックを解除します。

1. **パネルロック中に、ロック対象キーを押します。**
以下のメッセージが表示されます。

```
パネルロックチュウデス
コノキーハソウサデキマセン
```

2. **[▼][◀][▶]キーを同時に三秒間長押しして、[OK]キーを押します。**
以下のメッセージが表示されます。

```
ＯＫキーデパネルロックヲ
カイジョシマス
```

3. **[OK]キーを押します。**
以下のメッセージが表示されます。

```
パネルロックヲカイジョ
シマシタ
```

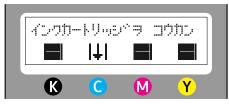
通常の画面が表示されます。

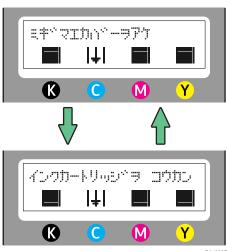
GX カートリッジを交換する

GX カートリッジを交換します。

インク交換時期の表示

GX カートリッジの交換時期はステータスモニターやカートリッジ交換表示で確認できます。

プリンターのディスプレイで確認する

BAJ303S

ここではシアンの GX カートリッジのインクがなくなっています。

BAJ302S

ここではシアンのインクが完全になくなっています。
カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。

ステータスモニターで確認する

1 プリンタードライバーの設定画面を開きます。

2 [メンテナンス] タブをクリックします。

3 [ステータスモニターの表示] をクリックします。

ステータスモニターが表示されます。

5

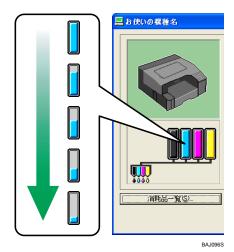
4 インク交換時期の目安を確認します。

ここではシアンの GX カートリッジのインクがなくなっています。
画面左上の背景色が黄の場合は、カートリッジのインクがなくなっています。プリンター内部に残っているインクで印刷できますが、GX カートリッジ内にはインクが残っていません。インクがなくなった GX カートリッジの色を確認し、カートリッジを交換してください。

ここではシアンのインクが完全になくなっています。
画面左上の背景色が赤の場合は、インクがなくなっています。プリンター内部にもインクが残っていないため、印刷できません。カートリッジを交換してください。

補足

- ステータスモニターのカートリッジ交換表示は、グラフィックの変化によってインクの残量を確認できます。

BAJ096S

- GX カートリッジの交換メッセージは操作部のディスプレイでも確認できます。

BAJ303S

参照

- GX カートリッジは正しくご利用ください。誤った取り扱いをすると、GX カートリッジ内のデータが正しく読めず、ステータスモニターのインク残量の表示が不明になるときがあります。GX カートリッジの取り扱いについては、P.141 「交換時の注意事項」を参照してください。

GX カートリッジの交換

インクがなくなった GX カートリッジを交換します。
用紙がつまっているときや、用紙なし／セット不良のエラーが発生しているときは、エラーを解除してから GX カートリッジを交換してください。

⚠注意

・インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師にご相談ください。
・インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
・インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸水で洗い流してください。

⚠注意

・インクは子供の手の届かないところに保管してください。

重要

・セットするインク色を間違えないようにご注意ください。

1 **新しい GX カートリッジを用意します。**

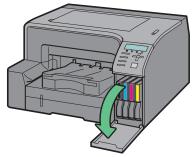
複数の GX カートリッジのインクがなくなった場合は、インクがなくなったカートリッジをすべて交換してください。1 つずつ交換するより、交換処理の時間が短縮できます。

2 **右前カバーを開けます。**

BAG011S

3 インクがなくなったGXカートリッジを手前に引いて取り出します。

プリンター本体がずれないように、しっかりと固定してください。

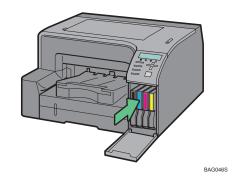
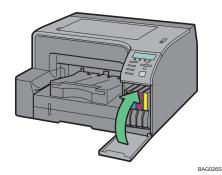
BAG013S

4 GXカートリッジの向きを確認し、軽く差し込みます。

左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローをセットします。

5 GXカートリッジのラベルにある「PUSH」部分を押し、確実に差し込みます。

BAG046S

6 右前カバーを閉じます。

BAG026S

参照

- 交換するGXカートリッジの商品名については、P.213「消耗品一覧」を参照してください。

交換時の注意事項

GX カートリッジを取り扱うときの注意事項を説明します。

⚠注意

- インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師にご相談ください。
- インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸水で洗い流してください。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

♦ GX カートリッジについて

- GX カートリッジは、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定の GX カートリッジをご使用ください。
- プリンターを初めて使用するときは、付属の GX カートリッジをセットしてください。
- 付属の GX カートリッジの使い回しはしないでください。

♦ 使用上の注意事項

- GX カートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は 6ヶ月以内に使用されることをおすすめします。
- 交換するまでは、GX カートリッジの袋を開封しないでください。
- GX カートリッジのインクの供給部分、チップ部分には触れないでください。
- GX カートリッジを強く振らないでください。中のインクが漏れ出す可能性があります。
- GX カートリッジは分解しないでください。
- 右前カバーは、GX カートリッジを交換するとき以外は開けないでください。交換中は電源をオフにしたり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- GX カートリッジをセットする前に、必ず色を確認してください。
- 一度セットした GX カートリッジは、むやみに取り外さないでください。
- 印刷中は、GX カートリッジを抜き差ししないでください。印刷が停止します。
- GX カートリッジを交換した後は、必ず右前カバーを閉じてください。
- 安定した品質を維持するために、黒 1 色の印刷を実行する場合も全色（ブラック、シアン、イエロー、マゼンタ）のインクを使って印刷します。たとえば、印刷するデータが黒 1 色の場合や、ドライバーの設定で［白黒印刷］を選んだ場合など、印刷するデータの色やドライバーの設定に関わらず、常にカラーインクが消費されます。
- 1 色でも GX カートリッジのインクがなくなると、プリンターの動作が停止します。たとえば、シアン、イエロー、マゼンタなどカラーの GX カートリッジのインクがなくなった場合でも、白黒印刷することはできません。交換時期のメッセシージが表示されたら、早めに交換してください。

♦ 保管上の注意事項

- GX カートリッジは、−20 ℃から 43 ℃の温度で保管してください。

♦ インクの消費について

- プリントヘッドの保護および印刷品質を保つため、電源投入時ならびに印刷時、定期的メンテナンス動作をして各色インクを消費し、ヘッドクリーニングする場合がありますので、印刷しなくともインクを消費します。
- インクの減り方はカートリッジのサイズによって異なります。

♦ GX カートリッジの回収

- 弊社では、環境保全を経営の優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行なっております。
- 本 GX カートリッジは、弊社の使用済みカートリッジ回収の仕組みに基づく回収を行なっておりますので、回収にご協力ください。

清掃するときは

プリンターの状態を保ち末永くお使いいただくために、定期的にプリンターの外側を清掃してください。

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。機械内部の点検・調整・修理は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。

プリンターの外装を清掃する際には、柔らかい布で乾拭きするか、水で濡らしてから固く絞った柔らかい布で拭いてください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きをしてから、乾拭きをして水気を十分に取ってください。

★重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、または殺虫剤を本機にかけないでください。変形や変色、ひび割れの原因になります。
- 中性洗剤を含ませた布で拭き取る場合は、外装以外は拭かないでください。

電源プラグの清掃

⚠注意

- 電源プラグは年に 1 回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

5

移動するときは

同じ部屋の中での移動など、プリンターを近くへ移動するときの注意事項を説明します。

近くへ移動する

同じ部屋の中での移動など、プリンターを近くへ移動するときの注意事項を説明します。

⚠**注意**

- 機械の重さは、約 13 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。
- 無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

⚠**注意**

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

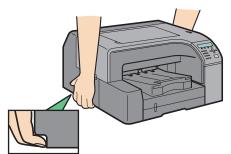
⚠**注意**

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★重要

- プリンターを傾けないでください。プリンター内部のインク回収ユニットからインクがあふれる可能性があります。

1 **プリンターの電源をオフにして USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外し、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **プリンターを持ち上げ、設置する場所に移動します。**

プリンターは、図のように両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

補足

- 電源プラグはプリンター側からも抜いて、移動させてください。
- プリンターの下に電源コードをはさまないようにご注意ください。

長距離を移動する

引っ越しなどで、プリンターを長距離移動させる場合は、梱包して輸送します。GX カートリッジは取り外さないでください。用紙は抜いてください。プリンターを購入したときの箱に入れて傾けないように輸送してください。移動後にネットワークボードをいったん取り外し、付け直してください。

詳しくは、販売店またはサービス実施店にお問い合わせください。

重要

- 安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

補足

- 輸送中に傾けるとプリンター内部を汚す可能性があります。
- 本プリンターは日本国内に向けて製造されています。電源仕様が異なる諸外国では使用できません。
- 電源プラグはプリンター側からも抜いて、移動させてください。

5

廃棄するときは

プリンターを廃棄する場合は、販売店またはサービス実施店にご相談ください。
お客さまご自身で処分される場合は、お住まいの地域の条例に従って廃棄してください。

長期間使用しないときは

プリンターを長期間使用されない場合には、電源をオフにして USB ケーブルを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。なお、長期間使用されていないプリンターをご使用になる場合、定期メンテナンス動作が長くかかる場合があり、通常より多くのインクを消費しますので、約 1ヶ月に 1 回は印刷されることをおすすめします。
次のことにご注意ください。

- ごみ、ほこり、紙粉などがプリントヘッドに付着し、ノズル抜けが発生する場合があります。ノズル抜けを防ぐために、定期的に印刷してください。印刷しない場合でも、月に 1 回は電源をオンにして、数分間放置してください。
- 長期間使用していなかったプリンターを使う場合は、必ず「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、ノズル抜けが発生していないか確認してください。必要に応じてヘッドクリーニングを行ってから印刷を始めてください。
- 長期間プリンターを使用していない場合、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても、正常に印刷されないことがあります。その場合はヘッドリフレッシングを行ってください。それでもノズル抜けが解消されない場合は、10 分程度放置した後ノズルチェックを実行してください。それでも印刷結果が正常でない場合は、本機の電源をオフにして 8 時間以上放置してください。時間をおくことでノズル抜けが解消する場合があります。

補足

- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことでインクが溶け、印刷が正常にできるようになることがあります。
- 上記の手順でも改善されない場合は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。

参照

- 「ノズルチェック」、「ヘッドクリーニング」、「ヘッドリフレッシング」については、P.110「ノズルチェック」、P.112 「ヘッドクリーニング」、P.113 「ヘッドリフレッシング」を参照してください。

5

6. トラブル解決

印刷が始まらないときや思いどおりに印刷されないときの解決方法、紙づまりの対処方法、困ったときの対処方法について説明しています。

印刷がはじまらない

印刷をしようとしてもプリンターが動かない場合は、プリンターの電源が入っているか、または入るかどうかを確認してください。
印刷しようとするとエラーが発生する場合は、パソコンの設定やプリンタードライバーの設定を変更することで、エラーを回避できる場合があります。

電源が入らない

6

[電源] キーを押してもランプが点灯または点滅しない場合は、電源コードやコンセントに異常がないか確認します。
以下の項目を確認してください。

- 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか確認してください。
- コンセントに異常がないか確認してください。正常に動作することがわかっている他の電気製品をコンセントに接続して確認できます。

上記にて解決しない場合は、プリンターをご使用にならず電源コードを抜いて、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。

参照

- P.211 「お問い合わせ先のご案内」

電源は入るのに給紙しない

電源が入っていても印刷が始まらない場合は、プリンターのディスプレイ、またはステータスモニターでエラーが発生していないか確認してください。

メッセージが表示されている

エラーが発生しています。P.173 「操作部にメッセージが表示されたとき」

ステータスモニターにエラーが表示されている

ステータスモニター上の [操作ガイド] をクリックすると、そのエラーに該当するページが表示され、より詳しく対処方法を確認できます。P.177 「ステータスモニターのエラー表示」

エラーが発生する

印刷しようとするとエラーが発生する場合は、パソコンの設定やプリンタードライバーの設定を変更することで、エラーを回避できる場合があります。
以下の項目を確認してください。

- プリンターアイコン名が全角 16 文字、半角で 32 文字以内か確認してください。
  プリンターアイコン名が全角 16 文字、半角で 32 文字以上の場合は、超えないように設定してください。
- アプリケーションソフトが起動していないか確認してください。
  アプリケーションソフトをすべて終了してください。アプリケーションソフトを開いていると、インストールの動作が妨げられることがあります。また常駐しているアプリケーションソフトも終了させてください。
- プリンタードライバーの設定を確認してください。
  [印刷品質 - ユーザー設定] タブにある [その他] タブの [特定アプリケーションのイメージデータ処理を変更する] にチェックをつけてください。
- 最新のプリンタードライバーを使用しているか確認してください。
  最新のプリンタードライバーを使用していない場合は、プリンタードライバーをバージョンアップしてください。P.197 「プリンタードライバーのバージョンアップ」

6

Windows 98/Me プリンター共有時の注意事項

Windows 98/Me にプリンターを接続して、プリントサーバーとして共有を行った場合、クライアント側のプリンタードライバーのインストールに失敗する事があります。
その場合は、プリントサーバー、クライアントの双方に、下記の設定を行ってください。

♦ 発生現象の詳細

クライアント PC で、プリンターの共有名が正しく表示されず、印刷を行うとエラーメッセージが表示されて印刷されません。

♦ プリントサーバーの設定

プリントサーバーのプリンターアイコンからプリンタープロパティを開き、[全般] タブの「コメント」を削除して下さい。
プリントサーバーの設定で回避出来ない場合は、下記の設定をお試しください。

1) [共有] タブの「共有名」を、半角で 7 文字以下にしてください。
2) [共有] タブの「コメント」を、削除してください。
3) サーバー側のマシン名（PC 名）を、半角で 7 文字以下にしてください。

♦ クライアント PC の復帰手順

1) クライアント PC のプリンタードライバーを削除して、Windows を再起動してください。
2) プリントサーバーで「プリントサーバーの設定」の設定をしてください。
3) クライアント PC にプリンタードライバーを再インストールしてください。

給紙・排紙が正常に行われない

プリンターが動いているのに用紙が給紙されない場合、用紙が何度もつまる場合は、プリンターや用紙の状態を確認します。

用紙がうまく給紙されない

用紙ガイドが合っていない

- 給紙トレイの用紙ガイドが用紙に合っていません。用紙をセットし直してください。P.64 「用紙をセットする」

用紙が正しくセットされていない

- 用紙が正しくセットされていません。始めから用紙をセットし直してください。P.64 「用紙をセットする」

用紙がカールしている

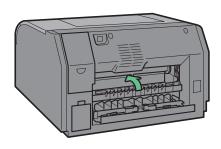
- セットしている用紙を取り出し、カールしていないか確認してください。カールしていた場合は、カールを直してください。

使用できない用紙をセットしている

- セットしている用紙を取り出し、使用できる用紙か確認してください。P.62 「使用できない用紙」

用紙が何度もつまる

ガイド板が閉まっていない

- ガイド板がしっかりと閉まっているか確認してください。ガイド板の左右両端をカチッと音がするまで押さえてください。

BAG005S

ガイド板左右の「PUSH」を押して、確実に閉じます。

用紙が一度に何枚も給紙される

用紙をセットし直します。用紙を給紙トレイから取り出し、よくさばいてから机の上などの平らな面で用紙の端を整えてください。もう一度給紙トレイの用紙ガイドの位置を確認し、用紙をセットし直してください。P.59 「用紙に関する注意」、P.64 「用紙をセットする」

紙づまりを解除したあとに印刷が再開されない

つまった用紙を取り除いたあとに、［強制排紙 / 全色クリーニング］キーを押してください。P.153 「［強制排紙 / 全色クリーニング］キーでつまった用紙を取り除く」

6

補足

- ステータスモニターにエラーが表示された場合は、対処方法にしたがってエラーを解除してください。P.177 「ステータスモニターのエラー表示」

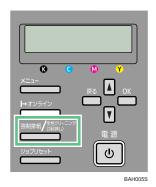
用紙がつまったとき

用紙がつまった場合につまった用紙を取り除く方法について説明します。
ステータスモニターに用紙ミスフィードが表示された場合は、そこで示された部位名称にしたがって用紙を取り除いてください。
用紙が見当たらない、また取り除きにくい場合は、上カバーから用紙の状況を確認できます。

[強制排紙 / 全色クリーニング] キーでつまった用紙を取り除く

[強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押して、つまった用紙を取り除きます。

1. [強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押します。

BAH005S

2. 用紙を取り除きます。

BAG045S

印刷が始まります。

補足

- 用紙が排紙されない場合は、トレイ 1 を取り出して、用紙を取り除いてください。
- [ジョブリセット] キーでもつまった用紙を取り除くことができます。その場合、取り除いた後、印刷は再開されず、印刷中のジョブはキャンセルされます。

6

参照

- トレイ 1 でつまった用紙の除去方法については、P.154 「トレイ 1 で用紙がつまったとき」を参照してください。

トレイ 1 で用紙がつまったとき

トレイ 1 でつまった用紙を取り除きます。
左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回して、つまった用紙を取り除いてください。

BAG061S

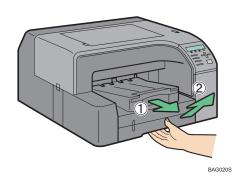
用紙送りダイヤルを回しても用紙が取り除けない場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 トレイ 1 の取っ手をつかんで引き出し (①)、少し持ち上げて本体から取り出します (②)。

BAG020S

取り出したトレイ 1 を落とさないようにご注意ください。

2 つまった用紙を取り除きます。

BAG028S

つまった用紙が取り除けない、取り除きにくい場合は、奥でつまっていることがあるので、のぞき込んで取り除いてください。

3 トレイ 1 を突き当たるまで静かに押し込みます。

BAG015S

印刷が始まります。
印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

補足

- 印刷を始める前に、必ずトレイ 1 カバーを装着してください。

参照

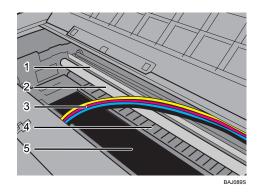
- トレイ 1 でつまった用紙が見当らない場合は、P.159 「ガイド板で用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまってしまう場合は、P.151 「給紙・排紙が正常に行われない」を参照してください。

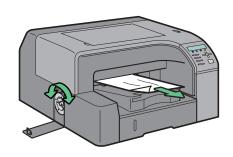
上カバーで用紙がつまったとき

上カバーでつまった用紙を取り除きます。

重要

- つまった用紙や紙片を取り除く際に、プリンター内のインクチューブが邪魔になる場合は、インクチューブを左右に寄せてください。インクチューブを上方向に引っ張ると故障の原因となります。
- 黒い透明のシート、紙押さえ板、搬送ベルト、金属シャフトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブにひっかけないようにご注意ください。

BAJ089S

1. 黒い透明のシート
2. 紙押さえ板
3. 搬送ベルト
4. 金属シャフト
5. インクチューブ

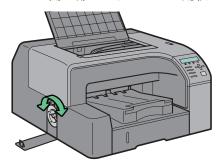
左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回し、つまった用紙を取り除いてください。

BAG061S

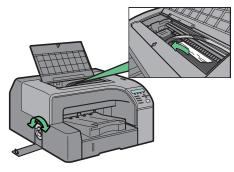
用紙送りダイヤルを回しても用紙が取り除けない場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

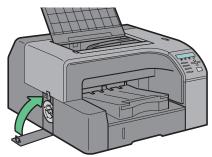
1 上カバーを開けます。

BAG018S

2 左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回します。

上カバー開口部から、つまった用紙の状態を確認しながら回してください。

BAG060S

3 上カバー開口部から、つまった用紙を取り除きます。

BAG058S

キャリッジが途中で止まっている場合は、よせやすい方の端まで動かしてください。

4 左カバーを閉じます。

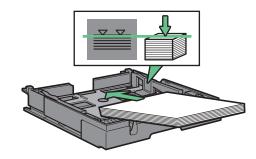
BAG059S

5 上カバーを閉じます。

BAG019S

印刷が始まります。
作業終了後は、「ノズルチェック」テストパターンを印刷してノズル抜けが発生していないか確認してください。

補足

- 印刷を始める前に、必ずトレイ 1 カバーを装着してください。
- 紙片がうまく取り除けない場合は、プリントヘッド移動を行って、つまった用紙を取り除いてください。
- 給紙トレイ内の用紙をそろえてセットし直してください。また、トレイ内の上限表示を超える枚数の用紙をセットすると紙づまりの原因となります。

BAJ042S

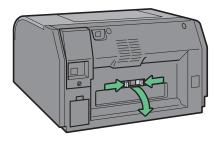
参照

- 用紙のセット方法については、P.64 「用紙をセットする」を参照してください。
- プリントヘッドの移動方法は、P.124 「プリントヘッド移動」を参照してください。
- 「ノズルチェック」テストパターンの印刷方法については、P.110 「ノズルチェック」を参照してください。

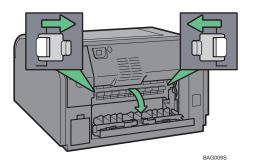
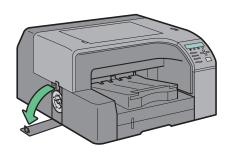
ガイド板で用紙がつまったとき

ガイド板でつまった用紙を取り除きます。

1 **背面カバーの両側のつまみを内側にスライドさせてロックを解除し、カバーを開きます。**

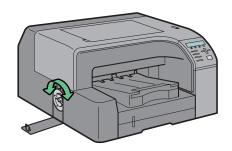
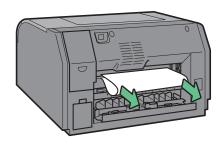
背面カバー奥のガイド板が見えるようにしてください。

BAG008S

2 **ガイド板の左右のツメを内側にスライドさせて、ガイド板を開けます。**

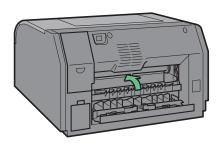
BAG009S

3 左カバーを開けます。

BAG016S

4 用紙送りダイヤルを回して用紙を搬送ベルトから浮かせ、取りやすくします。

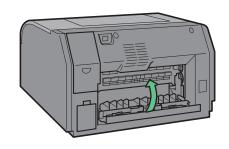
BAG029S

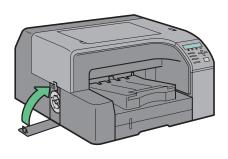
5 用紙と搬送ベルトの間に指を入れ、ゆっくりとつまった用紙を取り除きます。

BAG012S

搬送ベルトには手を触れないでください。

6 ガイド板を閉じます。

BAG005S

ガイド板左右の「PUSH」を押して、確実に閉じます。

7 背面カバーを押して、確実に閉じます。

BAG014S

8 左カバーを閉じます。

BAG017S

印刷が始まります。

補足

- 用紙のつまりかたによっては、つまったページからではなく、その次のページから印刷を再開することがあります。

参照

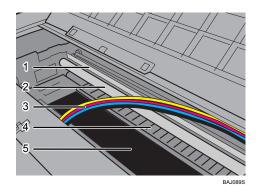
- 繰り返し用紙がつまってしまう場合は、P.151 「給紙・排紙が正常に行われない」を参照してください。

つまった用紙が取り除けないとき

つまった用紙や紙片が完全に取り除けないときは、次の手順で取り除きます。

重要

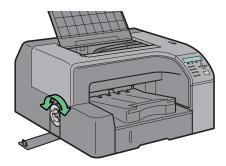
- つまった用紙や紙片を取り除く際に、プリンター内のインクチューブが邪魔になる場合は、インクチューブを左右に寄せてください。インクチューブを上方向に引っ張ると故障の原因となります。
- 黒い透明のシート、紙押さえ板、搬送ベルト、金属シャフトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブにひっかけないようにご注意ください。

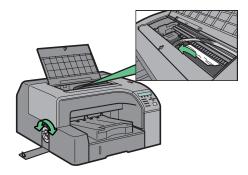
BAJ089S

1 黒い透明のシート
2 紙押さえ板
3 搬送ベルト
4 金属シャフト
5 インクチューブ

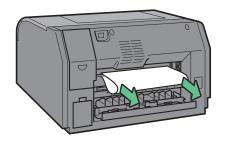
1 上カバーを開けます。

BAG018S

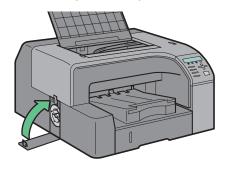
2 左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回します。

上カバー開口部から、つまった用紙の状態を確認しながら回してください。

BAG060S

3 上カバー開口部、またはプリンター背面部からつまった用紙を取り除きます。

BAG058S

キャリッジが途中で止まっている場合は、よせやすい方の端まで動かしてください。

BAG012S

プリンター背面部からつまった用紙を取り除く場合は、背面カバーを取り外してください。

4 左カバーを閉じます。

BAG059S

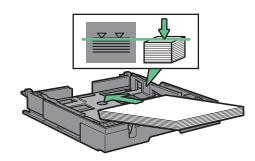
5 上カバーを閉じます。

BAG019S

印刷が始まります。

6

補足

- 印刷を始める前に、必ずトレイ 1 カバーを装着してください。
- 紙片がうまく取り除けない場合は、プリントヘッド移動を行って、つまった用紙を取り除いてください。
- 給紙トレイ内の用紙をそろえてセットし直してください。また、トレイ内の上限表示を超える枚数の用紙をセットすると紙づまりの原因となります。

BAJ042S

参照

- つまった用紙をプリンター背面から取り除く方法については、P.159「ガイド板で用紙がつまったとき」を参照してください。
- 用紙のセット方法については、P.64「用紙をセットする」を参照してください。
- プリントヘッド移動については、P.124「プリントヘッド移動」を参照してください。

6

印刷結果がおかしい

印刷の品質に問題がある場合は、プリンターの状態やプリンタードライバーの設定の確認をしてください。GX カートリッジや用紙などの消耗品の取り扱いによっては、プリンターやプリンタードライバーの設定が適切な場合でも、正常な印刷結果印が得られないことがあります。

参照

- P.141 「交換時の注意事項」
- P.57 「用紙について」

正常な画像出力ができない

ムラがあるなど、印刷のインク量が適切でない場合や、用紙が汚れたり、印刷結果がにじんだりする場合の確認事項を説明します。

「ノズルチェック」テストパターンは印刷できましたか？

以下の手順で「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、印刷結果によりヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングを行ってください。

1) ノズルチェックテストパターン印刷を実行します。
2) 印刷結果が正常でない場合はヘッドクリーニングを実行後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。
3) プリンターを約 5~10 分間放置後、再度、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。
4) ヘッドクリーニングを実行後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行する手順を 2 回繰り返し、印刷結果を確認します。
5) それでも印刷結果が正常でない場合は、ヘッドリフレッシングを実行後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。
6) プリンターを約 5~10 分間放置後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。
7) 以上の手順を実施しても正しい印刷結果が得られない場合は、プリンターの電源をオフにして約 8 時間放置後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行、印刷結果を確認します。

これらの手順を行っても解決しない場合はサービス実施店へ連絡してください。

P.110 「ノズルチェック」、P.112 「ヘッドクリーニング」、P.113 「ヘッドリフレッシング」

封筒・標準切替レバーの設定は合っていますか？

用紙の種類によって、封筒・標準切替レバーを設定してください。封筒へ印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙へ印刷するときは側（手前側）にします。

P.193 「封筒・標準切替レバー位置不正」、P.115 「ヘッド位置調整」

長期間プリンターを使わないでいましたか？

プリントヘッドでノズル抜けが発生することがあります。「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。
P.110 「ノズルチェック」、P.112 「ヘッドクリーニング」

封筒・標準切替レバーの位置を変更しましたか？

用紙の厚さによっては、封筒・標準切替レバーを変更すると、画像がぼやけたり、二重線が出る場合があります。側（手前側）にした場合は、ヘッド位置調整を行ってください。側（奥側）にした場合は、プリンタードライバーにて「片方向印刷に固定する」をチェックしてください。（「片方向印刷に固定する」をチェックすると印刷速度が遅くなる場合があります。

ヘッド位置調整を行いましたか？

画像がぼやけたり二重線が出る場合は、封筒・標準切替レバーを側（手前側）にしてヘッド位置調整を行ってください。それでもなおらない場合は、「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。
P.115「ヘッド位置調整」、P.110「ノズルチェック」、P.112「ヘッドクリーニング」

プリンターの設置環境に問題はありませんか？

プリンターが水平に置かれているか確認してください。ぐらつきやすかったり、無理な力が加わったりしない場所に設置してください。

6

用紙種類の設定は合っていますか？

セットした用紙の種類とプリンタードライバーで設定した用紙種類が合っているか確認してください。

用紙の裏表は合っていますか？

専用紙に印刷する場合は印刷面を確認してください。印刷面でない面に印刷した場合は、印刷の品質が低下し、プリンターの内部が汚れる可能性があります。
P.59 「用紙に関する注意」、P.57 「使用できる用紙の種類」

印刷位置調整を行いましたか？

用紙の印刷開始位置がずれる場合は、印刷位置調整を行ってください。
P.120 「印刷位置調整」

用紙送り量調整はしましたか？

横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生したり、一定間隔で白いすじや黒いすじが発生する場合は、用紙送り量調整をしてください。
P.118 「用紙送り量調整」

厚すぎるまたは薄すぎる用紙を使っていませんか？

使用できる用紙を確認してください。極端に厚い用紙や薄い用紙を使うと、プリントヘッドがこすれたり、用紙のインクがにじんだりします。
P.57 「使用できる用紙の種類」

用紙の印刷面に触れていませんか？

用紙の印刷面には手を触れないようにしてください。特に印刷直後の光沢紙（ビジネスコート紙）はインクが乾燥するまで時間がかかります。印刷面に触れないようにトレイ１カバーから一枚ずつ取り出し、十分乾かしてください。
P.59 「用紙に関する注意」

用紙は正しい向きでセットされていますか？

サイズにより、縦方向にはセットできない用紙があります。用紙のセット方向を確認してください。

P.58 「セットできる用紙サイズと枚数」

色が画面と異なる

印刷された結果と画面の表示で、色に差がある場合の確認事項を説明します。

色合いの差を調整しましたか？

画面と印刷では発色の方法が異なるため、色合いに差が出ます。カラーマッチング機能を使用して、画面の表示と印刷の色合いを近づけてください。

ノズルチェックを行いましたか？

プリントヘッドにてノズル抜けが発生し、インクの量が調節できていない可能性があります。「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

P.110 「ノズルチェック」、P.112 「ヘッドクリーニング」

白黒で印刷していませんか？

アプリケーションのカラーの設定、プリンタードライバーの印刷カラーの設定を確認してください。

印刷品質の設定を行いましたか？

[印刷品質] グループで [きれい] または [はやい] に設定して印刷してください。

用紙種類の設定は合っていますか？

セットした用紙の種類とプリンタードライバーで設定した用紙種類が合っているか確認してください。

専用紙に印刷してみましたか？

専用紙に印刷してみてください。印刷結果がより鮮明になります。

双方向通信は働いていますか？

双方向通信が働いていない場合、画面と印刷で色合いに差が出ることがあります。双方向通信を確立してください。

P.74 「双方向通信が働かないとき」

参照

- [双方向通信] の各項目については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

位置が画面と異なる

印刷された結果と画面の表示で、印刷の位置に差がある場合の確認事項を説明します。

ページレイアウト設定を行いましたか？

アプリケーションでページレイアウト設定をしているか確認してください。

用紙サイズの設定は合っていますか？

セットした用紙のサイズとプリンタードライバーで設定した［印刷用紙サイズ］ボックスの設定が合っているか確認してください。

封筒・標準切替レバーの設定は合っていますか？

用紙の種類によって、封筒・標準切替レバーを設定してください。封筒へ印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙へ印刷するときは側（手前側）にします。
線や文字がぶれる場合は、封筒・標準切替レバーを側（手前側）にしてヘッド位置調整を行ってください。
P.193 「封筒・標準切替レバー位置不正」、P.115 「ヘッド位置調整」

ヘッド位置調整を行いましたか？

プリントヘッドが双方向印刷（往復両方で印刷）しているときに、線や文字がぶれる場合は、封筒・標準切替レバーを側（手前側）にしてヘッド位置調整を行ってください。それでもなおらない場合は、「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。
P.115「ヘッド位置調整」、P.110「ノズルチェック」、P.112「ヘッドクリーニング」

印刷領域の設定を変更してみましたか？

プリンタードライバーの［印刷領域］の設定を変更することで、改善される場合があります。［初期設定］タブにある［印刷領域］を［最大］、または［RPDL互換］に変更してください。

印刷品質の設定を変更してみましたか？

［印刷品質］グループで［片方向印刷に固定する］をオンにしてください。ただし、この設定を行った場合は印刷時間がかかるようになります。

とじしろの設定は合っていますか？

［編集］タブの［ヘッダー・フッター / 印刷位置の調整 / とじしろ］ダイアログにある［印刷位置の調整］を任意の設定に変更してください。

その他の現象

プリンタードライバーの設定を変えることで、トラブルを解決できる場合があります。

特定のデータ、特定のアプリケーションで正常に印刷できない・イメージグラフィックデータが正常に印刷できない

- [印刷品質] グループで [きれい] に設定して印刷してください。
- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [画質調整] タブの [ディザリング設定] の [誤差拡散を使用する] をオフにしてください。
- [初期設定] タブにある [スプール形式 :] を [RAW スプール]、または [EMF スプール] に変更してください。
- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [画質調整] タブの [イメージ印刷方式] の [写真・イメージ画像を補正する]、[低解像度画像を補正する] をオフにしてください。
- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [その他] タブの [イメージデータに変換して印刷する] をオンにしてください。
- [初期設定] タブの [普通紙印刷濃度] を [濃い] 、または [淡い] に設定して印刷してください。
- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [画質調整] タブの [グレー印刷方式] を任意の設定に変更してください。

6

一部の文字が化けてしまう・一部の文字が抜けてしまう

- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [その他] タブの [TrueType フォントの展開処理を変更する] をオンにしてください。
- [初期設定] タブにある [スプール形式 :] を [EMF スプール] に変更してください。
- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [その他] タブの [イメージデータに変換して印刷する] をオンにしてください。

一部の文字が薄い・一部の文字が印刷されない

- [印刷品質] グループで [きれい] に設定して印刷してください。
- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [画質調整] タブの [ディザリング設定] の [誤差拡散を使用する] をオフにしてください。
- [初期設定] タブにある [スプール形式 :] を [RAW スプール]、または [EMF スプール] に変更してください。
- [初期設定] タブにある [文字サイズに応じて文字を太くする] をオンにしてください。
- [印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [画質調整] タブの [グレー印刷方式] を任意の設定に変更してください。
- 黒の文字を印刷している場合は、[印刷品質−ユーザー設定] ダイアログにある [画質調整] タブの [文字を黒で印刷する] をオンにしてください。

印刷スピードやアプリケーションソフトの開放が遅い

- ［印刷品質］グループで［はやい］、または［高速］に設定して印刷してください。
- ［初期設定］タブにある［スプール形式 :］を［EMF スプール］に変更してください。
- ［印刷品質ーユーザー設定］ダイアログにある［画質調整］タブの［イメージ印刷方式］の［写真・イメージ画像を補正する］、［低解像度画像を補正する］をオフにしてください。
- 常駐しているアプリケーションソフトを終了させてください。

印刷が途中で終了してしまう

- エラーが発生していないか、ステータスモニターを確認してください。
- 印刷面に印刷されている用紙や、パンチがされている用紙を印刷する場合は、［初期設定］タブにある［印刷済み紙 / パンチ済み紙を使用する］をオンにしてください。

P.177 「ステータスモニターのエラー表示」

集約印刷で Excel のシートが分かれて印刷されてしまう

プリンターの［プロパティ］の［応用設定］タブの［アプリケーションが継承する設定の項目を増やす］をオンにしてください。

ハガキソフトで往復ハガキの両面印刷を行うと片面が 90 度回転して印刷されてしまう

プリンターの［プロパティ］の［応用設定］タブの［往復ハガキ印刷右 90 度回転］をオンにしてください。

封筒・標準切り替えレバーの状態に応じて印刷モードを自動的に切り替えたい

［初期設定］タブの［レバーが封筒位置のとき片方向印刷に固定する］をオンにすることにより、レバーが封筒位置に設定されている場合は片方向印刷になります。

黒地に白抜き文字を印字すると、インクがにじんで白抜き文字がつぶれる

［印刷品質］グループで［はやい］に設定して印刷してください。

消耗品を確認する

プリンター本体やプリンタードライバーに問題がない場合は、消耗品を確認してください。

古くなった GX カートリッジを使っていませんか？

GX カートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は6ヶ月以内に使用されることをおすすめします。

純正の GX カートリッジを使っていますか？

当社純正以外の GX カートリッジを使用したり、カートリッジにインクを補充して使用すると、印刷品質が低下したり、故障の原因になります。リコー指定の純正 GX カートリッジをお使いください。

P.213 「消耗品一覧」

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたときの操作方法に関する説明です。

- 上記のような（58）のメッセージ、または（34）のメッセージが表示されたときは、オートランプログラムによるインストールはできません。一度プリンタードライバーをアンインストールしてから、インストールし直してください。

6

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部にメッセージが表示されたときの対処方法に関する説明です。

補足

・システム設定の「エラースキップ」または、「封筒レバー位置チェック(フウトウレバーイチチェック)」の設定によって、表示されないメッセージもあります。

メッセージ一覧

ERR（XXX）デンゲンサイトウニュウ / ナオラナイバアイハレンラクシテクダサイ

エラーが発生しました。

電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

P.211 「お問い合わせ先のご案内」

イーサネットボードイジョウ

ネットワークボード（イーサネットボード）上のネットワーク機能にエラーが発生しました。

P.192 「ネットワークボードエラー」

インクカイシュウユニットガ セットサレテイマセン / インクカイシュウユニットヲ セットシテクダサイ

インク回収ユニットが正しくセットされていません。

インク回収ユニットを正しくセットしてください。

P.190 「セット不良（インク回収ユニット）」

インクカイシュウユニットガ マンパイニナリマシタ / インクカイシュウユニットヲ コウカンシテクダサイ

インク回収ユニットが満杯です。

インク回収ユニットを交換してください。インク回収ユニットの入手については、サービス実施店にお問い合わせください。

P.211 「お問い合わせ先のご案内」

インクカイシュウユニット モウスグマンパイ

インク回収ユニットがもうすぐ満杯です。

新しいインク回収ユニットを準備してください。インク回収ユニットの入手については、サービス実施店にお問い合わせください。

P.211 「お問い合わせ先のご案内」

インクカートリッジヲ コウカン

インクが残り少なくなりました。

GX カートリッジを交換してください。

P.135 「GX カートリッジを交換する」

6

インクカートリッジヲ セット

GX カートリッジが未セットです。
カートリッジを正しくセットしてください。
P.185 「カバーオープン／セット不良（GX カートリッジ）」

インサツチュウ

印刷実行中です。

インサツデキマス

印刷可能な状態です。

ウエカバー マタハ ウシロカバーガ / アイテイマス シメテクダサイ

上カバー、または背面カバーが開いています。
カバーを閉めてください。
P.182 「カバーオープン」

オフライン

オフライン状態ですと印刷されません。
印刷を実行するときは、[オンライン] キーを押し、オンライン状態（緑色のランプが点灯）にしてください。

オンドイジョウ シバラクオマチクダサイ

起動時の温度が異常です。
「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。

ガイドバンガ アイテイマス / ガイドバンヲ シメテクダサイ

ガイド板があいています。ガイド板を閉めてください。

ジュンビチュウ

ウォームアップ中、またはデータ待ちの状態です。

ショウエネモード

省エネモード状態です。
そのままご使用になれます。

シヨウオンドハンイガイ コウオン / デンゲンサイトウニュウ

使用温度（高温）の範囲外です。
プリンターの使用環境を確認し、設置し直すか、プリンター本体が室温に充分なじむまでお待ちください。
P.191 「使用可能温度範囲外」

シヨウオンドハンイガイ テイオン / デンゲンサイトウニュウ

使用温度（低温）の範囲外です。
プリンターの使用環境を確認し、設置し直すか、プリンター本体が室温に充分なじむまでお待ちください。
P.191 「使用可能温度範囲外」

ジョブリセットチュウ

印刷ジョブをリセット中です。
しばらくお待ちください。

ショキジュウテンチュウ / ヤク # フンオマチクダサイ

初期充填中です。
には所要時間が表示されます。

セッテイヘンコウチュウ

設定変更中です。しばらくお待ちください。

トレイ♯ニヨウシヲホキュウマタハ キョウセイインサツ /A4 フツウシ

指定されたトレイ♯(1) の用紙がなくなりました。
指定されたトレイ♯(1) に用紙をセットしてください。または、[強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押して印刷してください。データを取り消すときは [ジョブリセット] キーを押してください。P.179 「用紙なし／セット不良 (トレイ 1)」

トレイ♯ノサイズヲヘンコウマタハ キョウセイインサツ /A4 フツウシ

選択されたトレイ♯(1) の用紙サイズが、指定した用紙サイズと違っています。
選択されたトレイ♯(1) に指定したサイズの用紙をセットし、操作部で用紙サイズを変更してください。または、[強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押して印刷してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット] キーを押してください。P.180 「用紙サイズ・用紙種類エラー (トレイ 1)」

トレイ♯ノセッテイヲヘンコウマタハ キョウセイインサツ /A4 フツウシ

選択されたトレイ♯(1) の用紙種類が、指定した用紙種類と違っています。
選択されたトレイ♯(1) に指定した種類の用紙をセットし、操作部で用紙の種類を変更してください。または、[強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押して印刷してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット] キーを押してください。P.180 「用紙サイズ・用紙種類エラー (トレイ 1)」

トレイ 1 ガ タダシク セット サレテイマセン / トレイ 1 ヲ セット シナオシテクダサイ

トレイ 1 が正しくセットされていません。
トレイ 1 を正しくセットしてください。
P.183 「カバーオープン / セット不良 (トレイ 1)」

ナイブユニット モウスグマンパイ

内部ユニットはサービス交換部品です。
内部ユニットの交換に関しては、サービス実施店にお問い合わせください。
P.211 「お問い合わせ先のご案内」

ヒジュンセイ インクデス

純正でないインクがセットされました。
当社純正以外の GX カートリッジを使用したり、カートリッジにインクを補充して使用すると、印刷品質が低下したり、故障の原因になります。
リコー指定の純正 GX カートリッジをお使いください。
P.213 「消耗品一覧」

ヒダリカバーヲ シメテクダサイ

左カバーが開いています。
左カバーを閉めてください。
P.182 「カバーオープン」

パネルロックチュウデス コノキーハ ソウサデキマセン

操作キーに制限がかかっています。
ロックを解除してから操作してください。
P.133 「操作を制限する（パネルロック）」

フウトウレバーイチガ タダシクアリマセン ／ レバーヲ タダシクセット（マタハ キョウセイハイシキー）

指定された用紙種類と封筒・標準切替レバーの位置が異なります。メンテナンス実行時に封筒・標準切替レバーの位置が側（奥側）の場合も表示されます。
封筒・標準切替レバーの位置を変更してください。または、［強制排紙 / 全色クリーニング］キーを押し、印刷してください。データを取り消すときは、［ジョブリセット］キーを押してください。
P.128 「本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）」

ミギマエカバーガ アイテイマス / ミギマエカバーヲ シメテクダサイ

右前カバーが開いています。
右前カバーを閉めてください。
P.185 「カバーオープン／セット不良（GX カートリッジ）」

ミギマエカバーヲアケテ / インクカートリッジヲ コウカン

操作部に表示されている色の GX カートリッジがなくなりました。
操作部に表示されている色のカートリッジを交換してください。
P.135 「GX カートリッジを交換する」

メンテナンスチュウ

ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングをしています。

ヨウシミスフィード / キョウセイハイシキーヲ オシテクダサイ

指定したトレイで、用紙が給紙されませんでした。
［強制排紙 / 全色クリーニング］キーを押して用紙を排紙してください。
P.153 「［強制排紙 / 全色クリーニング］キーでつまった用紙を取り除く」

ヨウシミスフィード ガイドバン / ヒダリカバーヲアケダイヤルヲ マワシトリノゾイテクダサイ

ガイド板内で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。
ガイド板内の用紙を取り除いてください。P.159 「ガイド板で用紙がつまったとき」

ヨウシミスフィード トレイ 1 / ヨウシヲ タダシクセット シテクダサイ

トレイ 1 で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。
トレイ 1 の用紙を取り除いてください。
P.154 「トレイ 1 で用紙がつまったとき」

ヨウシミスフィード ウエカバー アケテ / ヒダリカバーヲアケダイヤル ヲマワシトリノゾイテクダサイ

上カバー内で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。
上カバー内の用紙を取り除いてください。
P.156 「上カバーで用紙がつまったとき」

補足

- それでも印刷が開始されないときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

ステータスモニターのエラー表示

プリンターに問題が起きると、ステータスモニターがエラーメッセージを表示します。また、ステータスモニターから上の［操作ガイド］をクリックすると、そのエラーに該当するページが表示され、より詳しく対処方法を確認できます。
システム設定の「エラースキップ」の設定によっては、エラーを表示せず印刷することができます。

参照

・P.128 「本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）」

ステータスモニターが表示されない

プリンターの共有はできているのにステータスモニターが起動しない場合の、確認事項を説明します。

共有の設定は正しいですか？

プリンターの共有設定を確認してください。一部の OS ではクライアント側にも、プリンタードライバーのインストールが必要です。
P.30 「サーバー側を設定する」、P.33 「クライアント側を設定する」

6

通信不可

プリンターとパソコンの接続とポート設定を確認してください。

1. **プリンターの電源が入っていること、また、オンラインランプが点灯していることを確認します。**
2. **プリンターとパソコンが USB ケーブルで正しく接続されていることを確認します。**
3. **［スタート］メニューからプリンタードライバーの設定画面を開きます。**
4. **［ポート］タブをクリックします。**

5 ［印刷するポート］で USB が選ばれていることを確認します。

補足

- Windows 98/Me の場合は、［詳細］タブをクリックして、［印刷先のポート］で USB が選ばれていることを確認します。

参照

- ネットワーク接続の場合は、ご使用の環境を確認してからポートの設定を変更してください。ポートの設定については、P.41 「Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP）」、P.45 「Standard TCP/IP ポートを使う」、P.48 「LPR ポートを使う」を参照してください。

6

用紙なし／セット不良（トレイ 1）

トレイ 1 の用紙がないか、または正しくセットされていません。次の方法にしたがって解除してください。

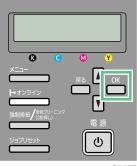
・用紙をセットする
・ジョブリセットする

参照

・用紙をセットする場合は、P.64 「用紙をセットする」を参照してください。

ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

2 ［OK］キーを押します。

3 ［OK］キーを押します。

用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1）

正しいサイズの用紙がセットされていないか、正しい種類の用紙がセットされていません。もしくはその両方です。
次の方法にしたがって解除してください。
・トレイの設定を変更する
・ジョブリセットする

参照

・トレイの設定を変更する場合は、P.67 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」を参照してください。

ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

BAH006S

2 ［OK］キーを押します。

BAH007S

3 ［OK］キーを押します。

6

用紙サイズ・用紙種類エラー（自動トレイ選択時）

自動トレイ選択時に正しいサイズの用紙と正しい種類の用紙が一致するトレイがありません。

次の方法にしたがって解除してください。

- トレイの設定を変更する
- ジョブリセットする

参照

- トレイの設定を変更する場合は、P.67 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」を参照してください。

ジョブリセットする

ジョブリセットします。

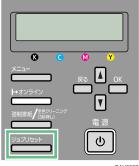
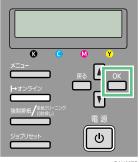
1 ［ジョブリセット］キーを押します。

BAH006S

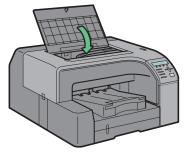
2 ［OK］キーを押します。

BAH007S

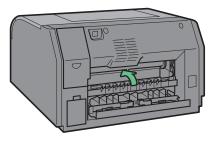
3 ［OK］キーを押します。

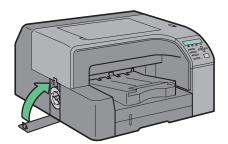
6

カバーオープン

上カバー、背面カバー、左カバーのいずれかが開いています。開いているカバーを閉じてください。
カバーが開いていない場合でも、一度開閉を行ってください。

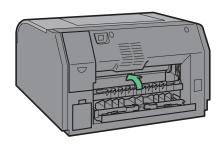
1 カバーを閉じます。

上カバーの場合

BAG019S

背面カバーの場合

BAG005S

左カバーの場合

BAG017S

補足

- ガイド板が開いている場合は、ガイド板を閉じてください。

BAG005S

- ガイド板左右の「PUSH」を押して、確実に閉じます。

参照

- カバーの名称とはたらきについては、P.10「各部の名称とはたらき」を参照してください。

カバーオープン / セット不良（トレイ 1）

トレイ 1 がプリンター本体に正しくセットされていないか、トレイ 1 カバーがトレイ 1 に正しくセットされていません。正しくセットしてください。

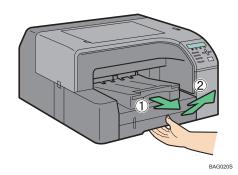
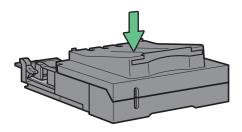
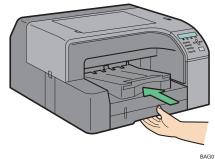
1 トレイ 1 の取っ手をつかんで引き出し（①）、少し持ち上げて本体から取り出します（②）。

BAG020S

取り出したトレイ 1 を落とさないようにご注意ください。

2 トレイ１カバーを正しく取り付けます。

BAG031S

3 トレイ１を、突き当たるまで静かに押し込みます。

BAG015S

補足

- 印刷中にトレイ１カバーがずれたり、外れたりした場合は印刷が中断されます。

カバーオープン／セット不良（GX カートリッジ）

右前カバーが開いています。右前カバーを閉じてください。または、GX カートリッジがないか、正しくセットされていません。GX カートリッジを正しくセットし直してください。

カバーが開いている場合

1. 右前カバーを閉じます。

BAG026S

セット不良の場合（GX カートリッジ）

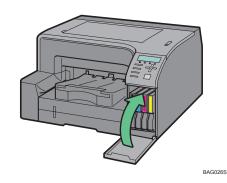
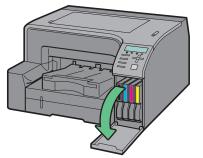
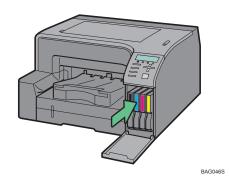
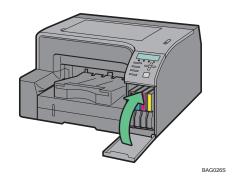
1. 右前カバーを開けます。

BAG011S

2 GX カートリッジのラベルにある「PUSH」部分を押して、確実に差し込みます。

BAG046S

3 右前カバーを閉じます。

BAG026S

補足

- エラーが解除されない場合は、GX カートリッジを取り出し、差し込み直してください。この手順は、繰り返し行わないでください。
- GX カートリッジに問題が起きている場合は、新品の GX カートリッジに交換することで解消されることがあります。

参照

- GX カートリッジの取り扱いについては、P.141「交換時の注意事項」を参照してください。

カートリッジエンド

GX カートリッジのインクがなくなりました。本体内部に残っているインクで印刷できますが、GX カートリッジ内にはインクが残っていません。インクがなくなった GX カートリッジの色を確認し、カートリッジを交換してください。

♦ インク色の確認方法

・ステータスモニターで確認する

ここではシアンの GX カートリッジのインクがなくなっています。

・プリンターのディスプレイで確認する

BAJ303S

・点滅

ここではシアンの GX カートリッジのインクがなくなっています。

補足

- カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。
- 光沢紙（ビジネスコート紙）に、全画面をベタに塗りつぶしたような、インクを大量に消費する印刷を行うと、ページの途中で印刷が止まってしまう可能性があります。
- ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングを行わないでください。インクエンドになり印刷ができなくなることがあります。
- 電源を入れ直すと、プリンター内部でインクの調整が行われ、その結果インクエンドになる場合があります。

参照

- GX カートリッジの交換方法については、P.139「GX カートリッジの交換」を参照してください。
- ステータスモニターについては、P.83「ステータスモニターを使う」を参照してください。

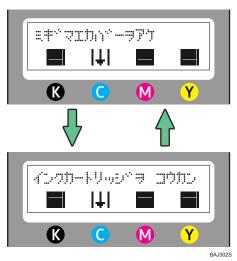
インクエンド

インクが完全になくなりました。印刷できませんので、すぐに GX カートリッジを交換してください。

♦ インク色の確認方法

・ステータスモニターで確認する

ここではシアンのインクが完全になくなっています。

・プリンターのディスプレイで確認する

ここではシアンのインクが完全になくなっています。

補足

- カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。
- ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングは行えません。
- 印刷中にインクエンドになった場合、印刷途中で用紙が排出されたり、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

6

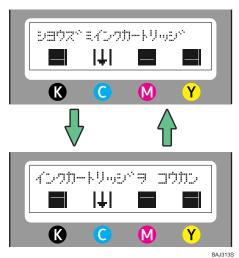
参照

- GX カートリッジの交換方法については、P.139「GX カートリッジの交換」を参照してください。
- ステータスモニターについては P.83「ステータスモニターを使う」を参照してください。

使用済みカートリッジ

使用済みカートリッジがセットされました。印刷できませんので、新しい GX カートリッジに交換してください。

♦ インク色の確認方法

・プリンターのディスプレイで確認する

ここではシアンの使用済みカートリッジがセットされています。

補足

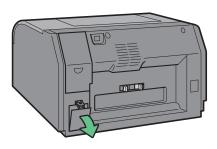
- GX カートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は 6ヶ月以内に使用されることをおすすめします。
- マシンの品質維持のため、使用後の GX カートリッジ内にはインクを残しています。誤って使用済みの GX カートリッジをセットしないようにご注意ください。
- カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。
- ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングは行えません。
- 本GXカートリッジは、弊社の使用済みカートリッジ回収の仕組みに基づく回収を行 なっておりますので、回収にご協力ください。

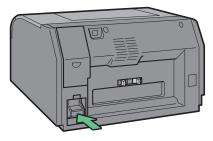
参照

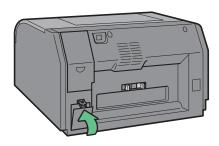
- GX カートリッジの交換方法については、P.139「GX カートリッジの交換」を参照してください。
- ステータスモニターについては P.83「ステータスモニターを使う」を参照してください。

セット不良（インク回収ユニット）

インク回収ユニットが正しくセットされていません。インク回収ユニットを正しくセットしてください。

1. プリンター本体背面の左カバーをゆっくりと開けます。

BAG021S

2. インクがあふれないように注意して、インク回収ユニットをカチッと音がするまで奥に押し込んでセットしてください。

BAG023S

3. プリンター本体背面の左カバーをゆっくりと閉じます。

BAG022S

それでも同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

補足

・インク回収ユニットはサービス交換部品です。むやみに引き出さないでください。

参照

・P.211 「お問い合わせ先のご案内」

使用可能温度範囲外

プリンター内部の温度が高すぎる、または低すぎるため、印刷ができません。

1. **電源をオフにします。**
2. **温度が 10〜32 ℃の環境に設置し直します。**
3. **電源をオンにします。**

補足

・湿度が 54%を超える場合は、使用できる温度の上限が低くなります。
・電源をオンにした後も、プリンター本体が室温に十分になじむまで印刷待機中になる場合があります。その場合は、［電源］キーが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

参照

・プリンターの使用環境（温度、湿度の使用範囲）については、『かんたんセットアップ』を参照してください。

プリンターエラー

プリンターでエラーが発生しました。電源を一度切ってから入れ直してください。

補足

・プリンターを寒い場所から暖かい場所に移動させたり、温度の変化が激しい場所に設置すると、プリンター内部に結露が生じ、プリンターエラーが起こる場合があります。その場合は、結露除去を行ってください。

参照

・結露の解消方法については、P.123 「結露除去」を参照してください。
・電源を入れ直したり結露除去をしてもエラーが解除されない場合は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。P.211 「お問い合わせ先のご案内」

ネットワークボードエラー

ネットワークボード上のネットワーク機能にエラーが発生しました。
次の方法にしたがって解除してください。

1. **電源をオフにします。**
2. **電源をオンにします。**
   それでも同じメッセージが表示される場合は次の手順に進んでください。
3. **電源をオフにし、電源プラグを抜きます。**
   電源プラグは電源キーの消灯を確認してから抜いてください。
4. **ねじを反時計回りに回してネットワークボードを外します。**
5. **ネットワークボードを奥まで差し込み、ねじ1個を締めて固定します。**
6. **電源プラグを挿し、電源をオンにします。**
   それでも同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

参照

・P.211 「お問い合わせ先のご案内」

封筒・標準切替レバー位置不正

封筒・標準切替レバーの位置、またはプリンタードライバーの設定があっていません。封筒・標準切替レバーの位置を正しい位置に変更するか、プリンタードライバーの設定を変更してください。または、[強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押し、印刷してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット] キーを押してください。

封筒・標準切替レバーの位置を確認する

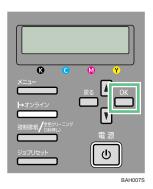
封筒・標準切替レバーの位置を確認します。

1 **封筒に印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙に印刷するときは側（手前側）にします。**

プリンタードライバーの設定を確認する

プリンタードライバーの設定を確認します。

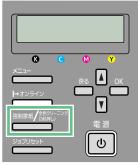
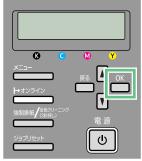
1. アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開きます。
2. [基本] タブをクリックします。
3. [用紙種類 :] の設定を確認します。

   封筒に印刷する場合は、[用紙種類] ボックスから、[封筒] を選択してください。封筒以外の用紙に印刷する場合は、[用紙種類] ボックスから、印刷したい用紙の種類を選択してください。

4. [OK] キーを押します。

BAH007S

強制排紙する

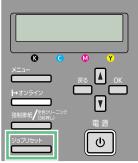
[強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押して、強制排紙します。

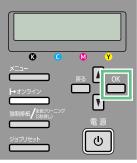
1 [強制排紙 / 全色クリーニング] キーを押します。

BAH005S

2 [OK] キーを押します。

BAH007S

ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

BAH006S

2 ［OK］キーを押します。

BAH007S

7. 付録

ソフトウェアの情報やネットワークに関する情報、本体の仕様などについて説明しています。

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーのバージョンアップ

最新のプリンタードライバーがインターネット上で配信されますので、ダウンロードしてプリンタードライバーをバージョンアップしてください。

現在のプリンタードライバーのバージョンを確認する

現在使用しているプリンタードライバーのバージョンを確認します。

1 プリンタードライバーの設定画面を開きます。

2 ［基本］タブにある［バージョン情報］をクリックします。

［バージョン情報］ダイアログが開きます。

3 Version を確認します。

4 [OK] をクッリクします。

インターネットから最新のバージョンをインストールする

最新のプリンタードライバーをダウンロードし、インストールします。

1 「最新ドライバインストールページ」を開き、お使いの機種と OS に合ったプリンタードライバーをダウンロードします。
最新ドライバーインストールページ：http://www.ricoh.co.jp/software/printer/index.html
ダウンロードしたプリンタードライバーの保存先を確認してください。

2 ダウンロードファイルのアイコンをダブルクリックし、ファイルを解凍してください。
ファイルの解凍先を確認してください。

3 ファイルの解凍後、[プリンタードライバーの導入] 画面で [はい] をクリックすると、インストールが開始されます。

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。
ファイルの解凍先を確認してください。[プリンタードライバーの導入] ダイアログが表示されたら、[次へ] をクリックします。

5 ご使用のプリンターの接続方法を選択し、[次へ] をクリックします。

6 セットアップ方法の選択画面で、[利用中のプリンタードライバーを更新する] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。

7 ドライバーを更新するプリンター名が表示されていることを確認し、[次へ] をクリックします。

8 インストールのインストールされた内容を確認し、[完了] をクリックします。

補足

- ファイル解凍時に [セキュリティの警告] が表示された場合は、[実行] をクリックしてください。
- [プリンタードライバーの導入] 画面で [いいえ] を選択すると、インストールは開始されず、解凍されたファイルが保存されます。
- プリンタードライバーをあとでインストールする場合は、保存した「RDISETUP.EXE」ファイルを実行してください。

ファームウェアについて

プリンター本体および、ネットワークボード用のファームウェアを更新します。最新のファームウェアがインターネット上で配信されますので、ダウンロードしてソフトウェアを最新のソフトウェアにアップデートしてください。

1. **ダウンロードしたファイルを適当なフォルダに移し、解凍します。**
2. **exe ファイルをダブルクリックしてインストールしてください。**
本体ファームウェアアップデートフォルダに収録されている手順書を参照の上、アップデートを実行してください。

補足

- 現在のファームウェアのバージョンは、テスト印刷メニューから、システム設定リストを印刷することで確認できます。

参照

- P.21「本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー）」

CD-ROM 収録ソフトウェアについて

ここでは、本機に同梱されている CD-ROM について説明しています。

ファイル一覧

CD-ROM に入っているファイルの一覧です。

ファイル名
SETUP.EXE
Windows 98/Me 用プリンタードライバー
Windows NT 4.0 用プリンタードライバー
Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 用プリンタードライバー
Ridoc IO Navi
ICM（プリンター用カラープロファイルデータ）
各種マニュアル（HTML ファイル）

RPCS ラスタープリンタードライバー

RPCS ラスタープリンタードライバーのファイル格納場所と動作環境についての説明です。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

- Windows 98/Me 用 RPCS ラスタープリンタードライバー
  `DRIVERS¥RPCS_R¥WIN9X_ME¥DISK1`
- Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 用 RPCS ラスタープリンタードライバー
  `DRIVERS¥RPCS_R¥XP_VISTA¥DISK1`
- Windows NT 4.0 用 RPCS ラスタープリンタードライバー
  `DRIVERS¥RPCS_R¥NT4¥DISK1`

◆ プリンタードライバーの動作環境

- パソコン
  USB インターフェース、もしくはネットワークインターフェースを持つ PC/AT 機および互換機
  - Windows NT 4.0 で使用する場合、RISC ベースのプロセッサ（MIPS R シリーズ、Alpha AXP、PowerPC）環境では動作しません。
- 対象 OS
  Windows 98/Me 日本語版
  Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 日本語版
  Windows NT 4.0 日本語版
- ディスプレイ解像度
  SVGA 800×600 ドット以上

補足

- WindowsXP/Vista、Windows Server 2003 の 64bitEdition には対応していません。
- Windows 2000、Windows Server 2003 のクラスタ構成はサポートしていません。
- 詳しい使い方については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Ridoc IO Navi

Ridoc IO Navi の機能とファイル格納場所の説明です。
Ridoc IO Navi は以下のような機能を備えたソフトウェアです。プリンターをご使用になるすべての方がインストールされることをおすすめします。

- Windows 98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 から TCP/IP を使用して、Peer to Peer ネットワークで印刷する機能を提供します。
- TCP/IP を使用してネットワークにある機器の状態を常に監視できる機能を提供します。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。
NETWORK¥RIDOCIO¥NAVI¥DISK1

補足

- P.84 「Ridoc IO Navi を使用する」、または Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

参照

- インストール方法は、P.53 「Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi をインストールする」を参照してください。

各種マニュアル（HTML ファイル）

各種マニュアル（HTML ファイル）のファイル格納場所についての説明です。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。
MANUAL

ネットワーク接続するときの注意

本機をネットワーク接続で使用するときの注意事項です。

ネットワークにISDN回線を接続している場合

ネットワークにISDN回線を接続している場合の注意事項です。

- リコー製のネットワークユーティリティーには周期的に装置と通信を行うものがあり、設定したアドレスの値によってはISDN回線が接続されたままの状態になり、多大な通信料がかかることがあります。装置のネットワークアドレスを設定するとき、及びネットワークユーティリティーの通信先のアドレスを指定するときは、回線の接続が発生しない値に設定してください。

DHCPを使用する

本機をDHCP環境で使用することができます。WINSサーバーが稼働している環境では、同時にプリンター名をWINSサーバーに登録することができます。

重要

- ネットワークにISDN回線を接続している環境でDHCPリレーエージェントを使用した場合、本機からパケットが送出されるたびにISDN回線が接続され、多大な通信料がかかることがあります。

補足

- 動作対象のDHCPサーバーは、Windows 2000 Server日本語版、Windows 2003 Server日本語版、Windows NT 4.0 Server日本語版、およびUNIXに標準装備されているDHCPサーバーです。
- 本機がDHCPサーバーから取得したIPアドレスは、システム設定リストで確認できます。
- 複数のDHCPサーバーが存在する場合は、すべてのDHCPサーバーに同じ予約をしてください。本機は最初に応答したDHCPサーバーからの情報で動作します。

参照

- システム設定リストでIPアドレスを確認する方法は、P.21「本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー）」を参照してください。

Windows ターミナルサービス /Citrix Presentation Server を使用する場合

Windows ターミナルサービス /Citrix Presentation Server を使用する場合の説明は、リコーのホームページでご覧いただけます。

電波障害について

本機をエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響をおよぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格　JIS　C61000-3-2 適合品

（社）電子情報技術産業協会　　情報処理機器　高調波電流抑制対策実行計画に基づく定格入力電力値：　35W

仕様

プリンター本体とオプションの仕様について説明します。

本体

◆ プリント方式

GELJET テクノロジー

◆ ファーストプリント速度

A4 カラー原稿（JEITA 標準 J6 パターン）、はやいモード：9 秒以下

◆ 連続プリント速度

弊社 A4 測定パターン、高速モードにて
モノクロ印刷：25 ppm
カラー印刷：25 ppm

◆ 印刷解像度

最大 3,600 × 1,200 dpi 相当

◆ ノズル数

各色 192 ノズル

◆ 用紙サイズ

トレイ 1（標準）
定型サイズ：A4、A5、A6、B5、Letter（$8^1/_2$ × 11）、$5^1/_2$ × $8^1/_2$、Executive（$7^1/_4$ × $10^1/_2$）、16 開、郵便ハガキ、往復ハガキ、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 4 号封筒、Com10 Envelope（$4^1/_8$ × $9^1/_2$）、Monarch Envelope（$3^7/_8$ × $7^1/_2$）、C6 Envelope、C5 Envelope、DL Envelope
不定形サイズ：縦 139.7 ～ 297 mm×横 88 ～ 216 mm

◆ 用紙種類

普通紙（マイペーパー、リコピータイプ 6000-58W、リコピータイプ 6000-90W）
再生紙（リサイクルペーパー紙源 PPC 用タイプ S、マイリサイクルペーパー 100W）
カラー紙（マイリサイクルカラー 100）
専用普通紙（リコージェルジェットプリンター推奨ハイグレード普通紙タイプ E）
光沢紙（リコービジネスコートグロス 100）
ハガキ（郵便ハガキ、インクジェット郵便ハガキ）
和封筒（高春堂社製ピース封筒）
洋封筒（ライフ社製 E-506B 洋型 4 号）

◆ 用紙厚

トレイ 1：52～135 kg（60～157 g/m^2）

◆ 給紙量

トレイ 1（標準）：250 枚（リコピー PPC 用紙タイプ 6200 使用時）

◆ 最大給紙量

250 枚

♦ 排紙容量

150 枚（リコー PPC 用紙タイプ 6200 使用時、一般オフィス環境）
画像によっては排紙容量が少なくなることがあります。

♦ 電源

100V 0.85 A 50/60 Hz（フルシステム時）

♦ 消費電力

動作時平均：35 W 以下（本体のみ）
省エネモード時平均：4 W 以下
※電力消費を完全になくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
（電源プラグは、電源キーで電源をオフにし、消灯を確認してから、抜いてください。）

♦ 使用環境

温度：10〜32 ℃
湿度：15〜80%RH（最大湿球温度 25 ℃）
上記範囲外では機械保護のため、印刷を停止させることがあります。

♦ 保存環境

温度：1 ℃〜40 ℃
湿度：5〜80%RH

♦ 外形寸法

（幅×奥×高）
416 mm × 440 mm × 249 mm

7

♦ 質量

本体、カートリッジを含む
13 kg

♦ 騒音 *1

音響

	本体のみ
印刷時	カラー ： 60 dB(A) モノクロ ：59.5 dB(A)
待機時	28.3 dB(A)

音圧 *2

	本体のみ
印刷時	カラー ：50.8 dB(A) モノクロ ：50.7 dB(A)
待機時	16.8 dB(A)

*1 ISO7779 に準拠した実測値です。
*2 バイスタンダ位置における測定値です。

♦ インターフェース

USB2.0 Hi-Speed

♦ プリンターコマンド
RPCS ラスター

♦ GX カートリッジ
GX カートリッジブラック GC21K
GX カートリッジシアン GC21C
GX カートリッジマゼンタ GC21M
GX カートリッジイエロー GC21Y

オプション（ネットワークボード）

♦ ネットワークボード GX3a
- インターフェース：イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX）
- データ転送速度：10 Mbps、100 Mbps
- 対応プロトコル：TCP/IP

搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報

搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報です。

NetBSD について

本製品に搭載しているコントローラー等のソフトウェアには、NetBSD operating system を使用しています。

1) Copyright Notice of NetBSD
   For all users to use this product:
   This product contains NetBSD operating system:
   For the most part, the software constituting the NetBSD operating system is not in the public domain; its authors retain their copyright.
   The following text shows the copyright notice used for many of the NetBSD source code. For exact copyright notice applicable for each of the files/binaries, the source code tree must be consulted.
   A full source code can be found at http://www.netbsd.org/.
   Copyright (c) 1999, 2000 The NetBSD Foundation, Inc. All rights reserved.
   Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
   1.Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
   2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
   3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   This product includes software developed by the NetBSD Foundation, Inc. and its contributors.
   4. Neither the name of The NetBSD Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

2) Authors Name List

All product names mentioned herein are trademarks of their respective owners.

The following notices are required to satisfy the license terms of the software that we have mentioned in this document:

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

This product includes software developed by Jonathan R. Stone for the NetBSD Project.

This product includes software developed by the NetBSD Foundation, Inc. and its contributors.

This product includes software developed by Manuel Bouyer.

This product includes software developed by Charles Hannum.

This product includes software developed by Charles M. Hannum.

This product includes software developed by Christopher G. Demetriou.

This product includes software developed by TooLs GmbH.

This product includes software developed by Terrence R. Lambert.

This product includes software developed by Adam Glass and Charles Hannum.

This product includes software developed by Theo de Raadt.

This product includes software developed by Jonathan Stone and Jason R. Thorpe for the NetBSD Project.

This product includes software developed by the University of California, Lawrence Berkeley Laboratory and its contributors.

This product includes software developed by Christos Zoulas.

This product includes software developed by Christopher G. Demetriou for the NetBSD Project.

This product includes software developed by Paul Kranenburg.

This product includes software developed by Adam Glass.

This product includes software developed by Jonathan Stone.

This product includes software developed by Jonathan Stone for the NetBSD Project.

This product includes software developed by Winning Strategies, Inc.

This product includes software developed by Frank van der Linden for the NetBSD Project.

This product includes software developed for the NetBSD Project by Frank van der Linden

This product includes software developed for the NetBSD Project by Jason R. Thorpe.

The software was developed by the University of California, Berkeley.

This product includes software developed by Chris Provenzano, the University of California, Berkeley, and contributors.

JPEG LIBRARY について

- The software installed on this product is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

お問い合わせ先のご案内

♦ 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

♦ 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

♦ 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120 FreeDial **0120-000-475**
FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月～金）9 時～ 18 時／土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時　（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本製品の製造中止後、 7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。また、製品寿命（15 万ページまたは 5 年間の使用）超えた場合も修理をお引き受けできない場合があります。

♦ 最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。また、トラブルシューティングやよくある質問に対する回答集（FAQ）もご覧いただけます。

- インターネット / リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

FAQ

プリンターについての疑問や質問は、よくある質問をまとめた FAQ をご覧ください。
リコーのホームページ（http://www.ricoh.co.jp/）で、よくある質問に対する回答集をご覧いただけます。
また、プリンターのトラブルシューティングについては、ジェルジェットプリンタートラブルシューティング（http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/geljet/support/trouble/）を参照してください。

補足

- インターネットに接続している場合に利用できます。
- インターネットの通信料金がかかります。
- FAQ ページ
  FAQ ページ（自然文検索）：http://www.ricoh.co.jp/support/faq/support_printer.html
  FAQ ページ（製品別）：http://www.ricoh.co.jp/support/faq/faq_ipsio_geljet.html

消耗品一覧

プリンターの消耗品の商品名をご確認ください。
印刷中に GX カートリッジのインクがなくなったり、用紙がなくならないように、早めにご購入ください。カートリッジのご注文は、プリンターをご購入された販売店へご連絡ください。
NetRICOH のホームページ（http://www.netricoh.com/）からもご購入できます。

♦ GX カートリッジ

種類	商品
シアン	GX カートリッジ シアン GC21C
マゼンタ	GX カートリッジ マゼンタ GC21M
イエロー	GX カートリッジ イエロー GC21Y
ブラック	GX カートリッジ ブラック GC21K

♦ 普通紙

- タイプ 6200
- タイプ 6000（58W、70W）
- NBS マイペーパー
- 紙源タイプ S
- マイリサイクルペーパー 100
- マイリサイクルペーパー 100W
- マイリサイクルペーパー FC

♦ 専用紙

種類	商品名
ハイグレード普通紙	リコージェルジェットプリンター推奨ハイグレード普通紙タイプ E A4
光沢紙	リコービジネスコートグロス 100

補足

- プリンターの消耗品のご注文は、販売店へお問い合わせください。

7

関連商品一覧

プリンターのオプションには、ネットワークボード GX3a があります。

♦ **ネットワークボード GX3a**

オプションのネットワークボードです。装着した場合、ネットワーク経由で印刷できるようになります。

♦ **USB ケーブル**

Ricoh の推奨品はUSB2.0 プリンターケーブル509600 4pin A-TYPE-4pin B-TYPEのUSB2.0ケーブル（2.5m）です。

補足

- 関連商品については、販売店へお問い合わせください。

お客様登録の方法

製品保証、保守サービスやサポートなどの提供をスムーズに受けられるよう、必ずお客様登録を行ってください。
お客様登録の方法は、お客様登録はがきを返送していただく方法と、インターネットで登録する方法の 2 種類があります。

補足

- 保証書の再発行はできませんので、大切に保管してください。
- ご登録がない場合は保守サービスなどの手続きに時間がかかる場合があります。
- どちらか 1 つの方法でお客様登録してください。
- プリンタードライバーインストール時に、オンラインでお客様登録をすることもできます。

ハガキで登録する

ハガキでお客様登録をします。
必要事項をご記入の上、ご返送ください。

補足

- 登録はがきを返送された場合は、オンラインでの登録やプリンタードライバーインストール時の登録は不要です。

インターネットで登録する

インターネットでお客様登録をします。
「製品名」と「製造機番（製品番号）」の入力が必要ですので、プリンターに付属の「保証書」をご用意ください。

補足

・インターネットに接続している場合に利用できます。
・インターネットの通信料金がかかります。
・インターネットで登録される場合、お客様登録はがきの送付は不要です。
リコーホームページからご登録ください。
お客様登録ページ：http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/regist/

補足

・付属の CD-ROM からもアクセスできます。CD-ROM をセットした後、最初の画面で［お客様登録の受付］をクリックし、ページの指示にしたがって登録を行います。

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

IPSiO GX 2500 操作ガイド

JA　2007 年 5 月　J015-6603